

平成25年度

# 事業報告書

社会福祉法人

佐倉市社会福祉協議会



# 目 次

○ 総 括	1
1 社会福祉事業	
(1) 法人運営	
ア 組織の運営	3
イ 役員等研修	7
ウ 福祉功労者表彰	8
エ 組織体制基盤の強化	10
オ 会員募集	12
カ 事業委託契約	13
(2) 地域福祉ネットワーク	
ア 第4次地域福祉活動計画の推進	14
イ 地区社会福祉協議会活動の推進	16
ウ 団体活動支援・連携	19
エ 民生委員・児童委員関連業務	21
オ 地域福祉総合研修	21
(3) ボランティアセンター	
ア ボランティアセンター事業	22
イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援	29
ウ 福祉教育推進事業	31
(4) 企画広報	
ア 広報啓発	32
(5) 受託事業	
ア 敬老事業	33
イ 行旅死亡人墓参事業	34
ウ 障がい者社会参加促進事業	34
エ 福祉カー貸出事業	37
オ 生活福祉資金・老障資金貸付事業	38
カ 日常生活自立支援事業	40
キ 成年後見支援センター	42
ク 生活困窮者自立促進支援モデル事業	44
(6) 善意銀行	46
(7) 基 金	
ア 福祉基金の運営	48
イ 菊地久治勉学奨励基金の運営	48
ウ 元気に育て子ども基金	48
(8) 在宅福祉	
ア ふれあい・いきいきサロン事業	49

イ	ふれあい型食事サービス事業	49
ウ	おもちゃ図書館	49
エ	車椅子貸出事業	50
オ	菊地久治奨学福祉事業	51
カ	法人後見事業	54
キ	介護職員初任者研修事業	55
ク	生活困窮世帯子ども支援事業	56
(9)	共同募金配分事業	
ア	歳末たすけあい運動	57
(10)	共同募金事業への協力	59
(11)	福祉総合相談事業	60
(12)	居宅介護	
ア	障がい者自立支援事業	62
イ	訪問介護員派遣事業	62
2	公益事業	
(1)	介護保険	
ア	訪問介護事業	63
イ	居宅介護支援事業	66
(2)	指定管理事業	
ア	西部地域福祉センター管理運営	68
イ	南部地域福祉センター管理運営	69
ウ	市民公益活動サポートセンター管理運営	72
(3)	移動サービス事業	76
3	収益事業	
(1)	福祉売店の経営	78
(2)	手数料の収入	78
(3)	収益事業損益計算	79
○	役員・評議員名簿	80

## 平成25年度佐倉市社会福祉協議会事業報告〈総括〉

平成25年度は、国の施策として生活困窮者自立支援法が成立し、平成27年4月から施行されることとなりました。本会としましては、これまで積み上げてきた生活困窮世帯への関わりを基盤とし、地域ネットワークと連動した相談・生活支援体制強化を図ることをめざし、平成25年10月から佐倉市委託事業として「生活困窮者自立促進支援モデル事業」に取り組みました。このことを契機に、従来事業ごとに実施していた地域福祉関連研修の一本化による「地域福祉総合研修」の開催、新たに寄付金を元にした生活困窮世帯子供支援事業の創設、地区社協による「支え合い活動」の推進等により、個別生活支援活動の強化に努めました。さらに平成25年4月からは、成年後見制度の普及を図るため、成年後見支援センターの委託運営にも着手し、地域福祉の視点による市民後見人の養成にも取り組みました。

一方、ともに歩むふくしプランⅡ（第4次佐倉市地域福祉活動計画）の推進を図る中で、中間評価結果に基づき、計画の進捗状況について報告書としてまとめ、ホームページによる公開を行い、今後は現計画の中間報告を踏まえ、第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定に着手してまいりたいと考えます。また、平成25年度事業の特色としましては、初の市内社会福祉法人理事長会議の開催、佐倉市社会福祉大会の開催、さくらボランティア・市民活動フェスタ2013の開催など、積極的に行事、イベント等による啓発活動を行いました。

### 【重点実施事項への取り組み】

#### 1. 生活支援活動への積極的取り組み

- (1) 平成25年4月1日から成年後見支援センター事業を新たに佐倉市から受託し、成年後見支援センターの設置及びその運営に取り組みました。成年後見支援センターの運営については、PR用パンフレットを作成し、制度の啓発に努めるとともに、市民後見人を養成するため、市民後見人養成講座を開催しました。また、「市民後見人の養成及び活用等に関する検討会」において市民後見人の今後の活動について協議を行っているところです。法人後見事業については、新たに市長申立による裁判所からの受任1件により、計5ケースとなりました。

(2) ボランティア活動、市民公益活動を推進するため、ボランティアセンターと市民公益活動サポートセンターが協働し、「さくらボランティア・市民活動フェスタ2013」(11/24、中央公民館他、1,950人参加)を開催しました。多数の関係団体、市民の参加により、相互交流の機会及びPRの機会になったものと考えられます。また、地区社会福祉協議会による地域における支え合い活動の推進を図るため、福祉基金規程の改正や共同募金一般募金配分金の活用について検討を行い、次年度からの財源確保の道筋をつけました。これによって市内全域での実施に向け弾みになるものと考えられます。

## 2. とともに歩むふくしプランⅡ(第4次佐倉市地域福祉活動計画)の推進

佐倉市及び地域福祉計画推進組織との協働により地域福祉推進委員会を開催し、共同課題について協議を行うと共に、佐倉市との共催による地域福祉フォーラム開催(10/26)に向けた準備を進めました。フォーラム当日は、台風直撃の予報に基づき中止しましたが、中間報告をホームページ上で公開した他、第5次地域福祉活動計画策定に向け、策定準備に着手しました。

## 3. 法人運営の充実と組織強化

これまで開催がされていなかった佐倉市社会福祉大会(12月7日、志津コミュニティセンター)を開催しました。当日は、福祉功労者表彰式(対象110個人団体)に加え、障害について学ぶ市民講座の一環として、堀田力氏を講師に迎え、広く市民のみなさんに参加をいただきました。また、平成25年度上期人事考課(10月)を実施し、制度の熟成を図りました。下期の人事考課につきましても、職員体制が整わなかったことにより、実施を見送りましたが、今後においては、人事考課制度の成熟を図り、人事管理や給与制度の方向性についての検討に着手して参りたいと考えます。

## 1 社会福祉事業

### (1) 法人運営

#### ア 組織の運営

#### ・市町村社会福祉協議会の法的根拠と社会福祉事業について

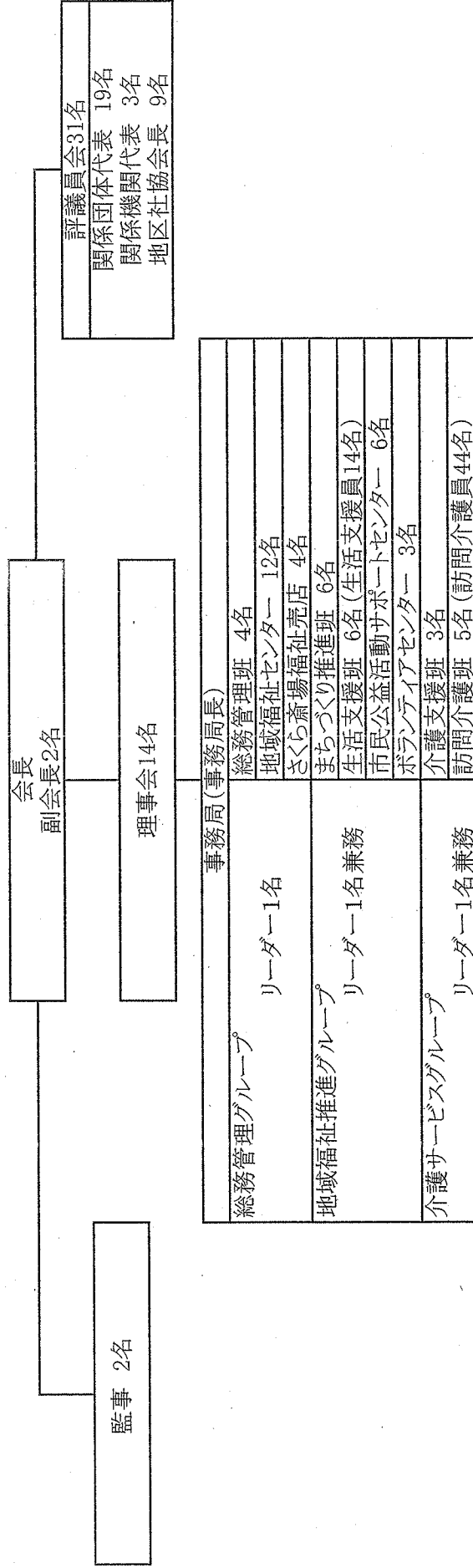
市町村社会福祉協議会は、社会福祉法第109条(昭和26年3月29日法律第45号)に規定された社会福祉法人です。この法律は、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉(「地域福祉」という。)の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的としたものです(法第1条)。

#### 第109条

市町村社会福祉協議会は、一又は同一都道府県内の二以上の市町村の区域内において次に掲げる事業を行うことにより地域福祉の推進を図ることを目的とする団体であつて、その区域内における社会福祉を目的とする事業を経営する者及び社会福祉に関する活動を行う者が参加し、かつ、指定都市にあつてはその区域内における地区社会福祉協議会の過半数及び社会福祉事業又は更生保護事業を経営する者の過半数が、指定都市以外の市及び町村にあつてはその区域内における社会福祉事業又は更生保護事業を経営する者の過半数が参加するものとする。

- 1 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- 2 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- 3 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- 4 前三号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

・社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会の組織  
(平成26年3月31日現在)



センター・事業所運営
社会福祉センター
西部地域福祉センター
南部地域福祉センター
市民公益活動サポートセンター
うすいセンター
ボランティアセンター
さくら斎場福祉売店
介護保険指定事業所
指定障害福祉サービス事業所

地区社会福祉協議会
佐倉東部
佐倉城の辺
内郷
根郷
弥富
和田
志津
臼井
千代田
志津南
ユーカーが丘
西志津
うすい東
王子台

各種委員会
ともに歩むふくしプランII推進委員会
ボランティアセンター運営委員会
ボランティア活動助成対象選考委員会
広報委員会
歳末たすけあい配分内容検討委員会
福祉総合相談所運営委員会
菊池久治勲学奨励金奨学生選考委員会
衛生委員会

福祉委員
会 員



## (ア) 理事会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	5月22日(水) 午後1時40分～	2階会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度事業報告の認定</li> <li>・平成24年度一般会計資金収支決算の認定</li> <li>・平成24年度公益事業特別会計資金収支決算の認定</li> <li>・平成24年度会収益事業特別会計資金収支決算の認定</li> <li>・定款の変更</li> <li>・地域福祉センター管理運営規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・補欠評議員の選任</li> </ul>
臨時	6月18日(火) 午後4時～	2階会議室	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会決算認定後における一部修正について</li> </ul>
第2回	9月20日(金) 午後1時30分～	2階会議室	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度事業計画の変更について</li> <li>・平成25年度資金収支第1次補正予算</li> <li>・定款の変更</li> <li>・元気に育て子ども基金運用規程の制定</li> <li>・経理規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・理事・監事並びに評議員選任規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・平成25年度被表彰者の選定</li> <li>・契約の締結</li> </ul>
第3回	11月29日(金) 午後1時30分～	2階会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員就業規則の全部を改正する規定の制定</li> <li>・職員休職規程の制定</li> <li>・給与規程の一部を改正する規程の制定</li> </ul>
第4回	1月17日(金) 午後1時30分～	2階会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金収支第2次補正予算について</li> <li>・補欠評議員の選任</li> <li>・地域福祉センター管理運営規程の一部を改正する規程の制定</li> </ul>
臨時	2月24日(月) 午後1時30分～	2階会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副会長の選任</li> <li>・職員就業規則の全部を改正する規定の制定</li> </ul>
懇談会	2月24日(月) 午後2時～	2階会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度事業計画について</li> <li>・平成26年度予算について</li> <li>・平成26年度事務局体制について</li> </ul>
第5回	3月14日(金) 午後1時30分～	2階会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度事業計画について</li> <li>・平成26年度資金収支予算について</li> <li>・平成25年度資金収支第3次補正予算について</li> <li>・定款の変更</li> <li>・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定特定相談支援事業所及び児童福祉法に基づく指定障害児相談支援事業所規程の制定</li> <li>・会員規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・事務局規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・給与規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・指定居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・指定訪問介護事業所運営規程、指定介護予防訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>・契約の締結</li> </ul>

## (イ) 評議員会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	5月29日(水) 午後1時30分～	地下研修室	23名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度事業報告の承認</li> <li>平成24年度一般会計資金収支決算の承認</li> <li>平成24年度公益事業特別会計資金収支決算の承認</li> <li>平成24年度収益事業特別会計資金収支決算の承認</li> <li>定款の変更</li> <li>地域福祉センター管理運営規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>補欠理事の選任</li> </ul>
臨時	6月25日(火) 午後1時30分～	地下研修室	21名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会決算認定後における一部修正について</li> <li>社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会福祉基金規程の一部を改正する規程の制定について</li> </ul>
第2回	9月27日(金) 午後1時30分～	地下研修室	18名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度事業計画の変更</li> <li>平成25年度資金収支第1次補正予算</li> <li>定款の変更</li> <li>元気に育て子ども基金運用規程の制定</li> <li>理事・監事並びに評議員選任規程の一部を改正する規程の制定</li> </ul>
第3回	1月24日(金) 午後1時30分～	地下研修室	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金収支第2次補正予算について</li> <li>地域福祉センター管理運営規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>補欠理事の選任</li> </ul>
第4回	3月20日(金) 午後1時35分～	地下研修室	18名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度事業計画について</li> <li>平成26年度資金収支予算について</li> <li>平成25年度資金収支第3次補正予算について</li> <li>定款の変更</li> <li>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定特定相談支援事業所及び児童福祉法に基づく指定障害児相談支援事業所規程の制定</li> <li>会員規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>指定居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>指定訪問介護事業所運営規程、指定介護予防訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定</li> </ul>

## (ウ) 事業担当理事会議の開催

開催日	会場	出席理事	内容
5月14日(火)	2階会議室	2名	総務管理グループ事業について
8月30日(金)	会長室	5名	総務管理グループ事業について
9月9日(月)	2階会議室	3名	地域福祉推進グループ事業について
2月12日(水)	2階会議室	3名	地域福祉推進グループ事業について

## (エ) 監事による監査(定款第13条に基づく)

実施日	会場	内容
5月13日(月)	2階会議室	平成24年度事業報告、決算

## (オ) 内部会計監査(経理規程第48条に基づく)

実施日	会場	内容
6月28日(金)	会長室	平成24年度会計処理状況(1月～3月分)
7月19日(金)	会長室	平成25年度会計処理状況(4月～6月分)
10月25日(金)	会長室	平成25年度会計処理状況(7月～9月分)
2月26日(水)	会長室	平成25年度会計処理状況(10月～12月分)

## (カ) 外部監査

財政援助団体等監査(地方自治法第199条に基づく)

実施日	会場	内容
6月26日(水)	2階会議室	・定款、役員・職員・組織関係、平成24年度事業報告、決算 ・平成25年度事業計画、予算

## (キ) 人事

## a 理事の辞任

辞任日	氏名
4月23日	稲垣美加子

## b 理事の就任

就任日	氏名
5月29日	山下興一郎、飯島 弘、平野協治

## f 補欠評議員の就任

就任日	氏名
5月22日	上村充美、坂上稔、石川恒雄、樋口正一、足立元秀、小玉克哉、黒川隆生
9月20日	増田敏男

## i 評議員の辞任

辞任日	氏名
5月21日	上ノ山博夫
6月27日	薦岡利宏

## イ 役員等研修

開催日時	会場	参加者	内容
7月26日 (金)午後 1時30分～	南部地域福祉センター研修室	29名	テーマ 「生活困窮者を救う地域力～国の生活支援戦略に おける社会福祉協議会の役割とは～」 講師 川上 浩嗣 (千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部長)

ウ 社会福祉功労者表彰

(ア) 佐倉市社会福祉大会

日 時	12月 7日(土)午後1時～2時
会 場	志津コミュニティセンター
被表彰者	110個人・団体

a 特別功労賞(会長表彰後10年以上)《3名》

池田三知子、大橋 郁、近藤正男

b 会長表彰

・役員・評議員・委員(8年以上)《56名》

秋本静香、飯島康弘、飯田庄三、池澤利一、石崎 弘、石渡輝男、井上晴央、上間則子、牛田義宣  
内山静子、江川由美子、江口すみ子、太田好子、小口展代、片桐信昭、片桐雅子、叶くみ子  
川田悟郎、小出義昭、佐久間さち子、佐藤正史、澤野栄子、柴倉紀美代、清水かな子、清水春江  
鈴木和枝、鈴木英明、高橋恒雄、高椋知子、高柳 要、多田育子、立田かづ江、立石八重子  
塚本香苗、中瀬和子、中橋敏夫、中山亜茂、名倉征次、長谷久美子、長谷川幸子、鳩谷定夫  
林 初枝、久岡茂輝、平野協治、松井 弘、松本眞由美、三橋さく江、峰村愛子、宮坂妙美  
山口つね子、山口道人、山田柳一、山本重一郎、吉川京子、吉田孝一、渡邊正紀

c 会長感謝状

(a) 多額寄附者

〔個人〕(3万円以上)《4名》

遠藤由美子、中村ふみ子、早坂光恵、三浦京子

〔団体〕(10万円以上)《3団体》

佐倉むらさきライオンズクラブ

新町フリマ 石井・池谷

山万株式会社、ワイ・エム・メンテナンス株式会社、山万ウイシュトンホテル株式会社、光陽株式会社、  
アクア・ユーカリ株式会社、社会福祉法人ユーカリ優都会

(b) 福祉活動功績者

〔個人〕《11名》

阿部昌男、宇佐川勝子、金井清信、金井美和子、栗原 隆、立石光夫、中村宗静、根本和久  
水戸部皓一、山根康補、吉澤 実

〔団体〕《11団体》

あったかクラブ、江原台おもちゃ工房、絵本と音楽のマーブリング、サクラ・スマイル・サービス  
山王ワンツークラブ、手話ダンス・さくらんぼ、手話ダンス・ロード、西志津お囃子友の会、姫の会  
ボランティアグループゆう・愛、和の会

(c) 特別会員

〔個人〕(10年)《6名》

内田恒子、押尾文雄、左奈田雄一、高橋美智子、錦織盛益、真野初枝

〔個人〕(20年)《7名》

川合忠雄、佐瀬淑子、角鹿新太郎、根本守男、長谷川洋二、服部節子、松本惇逸

〔個人〕(30年以上)《3名》

石渡一男、大野哲義、藤井毅

〔個人〕(40年以上)《3名》

平山光夫、藤川浩志、山本伝

〔団体〕(10年以上)《2団体》

社会福祉法人自洲会 特別養護老人ホーム 志津ユウカリ苑

社会福祉法人 愛光 特別養護老人ホーム はちす苑

〔団体〕(20年以上)《1団体》

佐倉ゆうゆうの里

(イ) 第63回千葉県社会福祉大会

日 時	11月11日(月)午後1時30分～3時50分
会 場	千葉県文化会館大ホール
主 催	千葉県 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 社会福祉法人千葉県共同募金会 公益財団法人千葉県民生委員児童委員協議会

a 千葉県社会福祉協議会会長表彰

○民生委員・児童委員功労者

岡野 敦、櫻井 肇、佐藤喜美子、山崎美保子

○身体障害者相談員功労者

該当者なし

○社会福祉施設・団体関係役職員功労者

佐藤 円、大谷奈穂子、宮島優子

b 千葉県社会福祉協議会会長感謝状

○社会奉仕活動者

チューリップの会

c 千葉県共同募金会会長感謝状

○共同募金奉仕功労者

西田啓次、渡辺秀生、高橋 栄、二ノ戸喜久雄、須藤千恵子、鹿熊勝昭、岩内和也、宮本隆男  
熊谷日出子、渡部龍夫、石田 功、檜貝周一郎、三須純壱

○共同募金優良地区・団体

新臼井田三区自治会

エ 組織体制基盤の強化

(イ) 職員研修・会議

a 内部研修

開催日時	会場	参加者	内容
8月19日(月) 午後5時30分～	地下研修室	31名	テーマ1「経理規程改正と平成25年度予算書について」 テーマ2「職員就業規則改正の説明と意見聴取について」 テーマ3「生活困窮者自立促進支援モデル事業の実施について」
3月28日(金)	地下研修室	27名	議題1「平成26年度事業計画及び予算について」 議題2「職員就業規則(年次有給休暇の取得)について」

b 外部研修

開催日	研修名	参加者	会場
6月1日	被災地支援ボランティア研修	4名	旭市
6月2日	ボランティアコーディネーター研修	2名	東京ボランティアセンター
6月3日	同行援護従事者研修	1名	きぼーる
6月9日	訪問介護員研修「救急救命」	52名	佐倉消防署
6月13日	市町村社協事務局長会総会、第1回研修会	1名	県社会福祉センター
6月15日	「精神疾患と服薬について」研修	4名	ミレニアムセンター佐倉
6月20日	主任ケアマネ研修	1名	ひまわりの里
6月21日	新任職員研修	1名	県社会福祉センター
6月26日	介護支援専門員更新研修	1名	文化会館
6月29日	介護支援専門員更新研修	2名	青葉の森文化ホール
7月2日	アセスメント能力向上研修会	3名	佐倉市美術館
7月2日	市民相談員及び心配ごと相談員合同研修会	1名	ミレニアムセンター
7月17日	千葉県相談支援従事者初任者研修	4名	青葉の森文化ホール
7月29日	介護支援専門員専門研修Ⅱ	1名	県教育会館
8月2日	障害者虐待防止・権利擁護研修検討WG	1名	県庁
8月5日	不当要求対応研修	1名	社会福祉センター3階会議室
8月6日	アセスメント能力向上研修会	3名	市美術館
8月7日	アセスメント能力向上研修会	3名	市美術館
8月12日	同行援護研修	1名	千葉経営者会館
8月14日	研修受託者選定委員会	1名	県庁
8月19～20日	同行援護研修	1名	千葉県社会福祉センター
9月5日	健康保険委員研修会	1名	千葉市民会館
9月9日	地域福祉・ボランティア担当者研修会	2名	千葉県社会福祉センター
9月9日	相談支援従事者初任者研修	2名	自治会館
9月20日	印旛郡市介護支援専門員協議会研修会	2名	志津コミュニティセンター
10月2日	成年後見制度推進マニュアル研修会	2名	ホテルニューツカモト
10月7日	労働安全衛生講習会	4名	中央公民館
10月7日	障害者虐待防止研修	1名	千葉県庁
10月8日	施設協職員合同研修	1名	ミレニアムセンター
10月9日	障害者認定調査員研修	1名	千葉市
10月17日	さすまた操作研修	1名	社会福祉センター3階会議室

11月7日	日常生活自立支援事業現任専門員研修会	2名	県社協
11月13日	地域福祉フォーラムブロック別研修会	3名	成田市保健福祉館
11月18日	佐倉市認知症地域ネットワーク医療介護連携研修会	3名	ウイシュトンホテル
11月20日	管内市町村等精神保健福祉担当者研修会	1名	印旛合同庁舎
12月10日～11日	家計相談支援員養成研修	1名	サンブランド船橋
1月20日	相談対応力をアップさせる研修会	1名	県庁南庁舎
2月5日	地域生活支援ワーカーリーダー研修会	2名	全社協難尾ホール
2月13日	認定調査員現任研修	1名	プリミエール酒々井
3月5日	公衆衛生講習会	2名	成田国際文化会館
3月5日	障害支援区分認定調査員研修	2名	千葉県教育会館

(ウ)職員人事交流

派遣期間	交流派遣先	派遣人数
4月1日～3月31日	千葉県社会福祉協議会から派遣	1名

(エ)衛生委員会

実施日	会場	出席者	内容
7月11日(木) 午後1時30分～	会長室	4名	・職員定期健康診断結果について ・職員執務場所等の状況確認について ・職員健康相談、面接の実施について
2月13日(木) 午後1時30分～	会長室	4名	・職員定期健康診断の総括について ・職員執務場所等の状況確認について ・職員健康相談、面接の実施について ・頻尿について ・来年度の衛生業務計画について

(オ)産業医衛生業務

実施日	業務内容
4月18日(木)午後1時30分～	・平成25年度業務実施打ち合わせ ・社会福祉センター職員執務場所等の状況確認
5月 9日(木)午後1時30分～	・西部地域福祉センター職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
6月13日(木)午後1時30分～	・南部地域福祉センター職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
8月 8日(木)午後1時30分～	・市民公益サポートセンター職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
9月12日(木)午後1時30分～	・さくら斎場福祉売店職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
10月16日(水)午後1時30分～	・職員健康相談、面接(事務局)
11月14日(木)午後1時30分～	・職員健康相談、面接(サポセン)
12月 5日(木)午後1時30分～	・職員健康相談、面接(西部)
1月16日(木)午後1時30分～	・職員健康相談、面接(南部)
3月 5日(木)午後1時30分～	・職員健康相談、面接(事務局)

オ 会員募集

実施内容

会員制度は、組織の根幹をなすものであり、会員が納入する会費は社協活動の貴重な自主財源である。会費については、社協説明会においての説明の他、地区社協や地域の懇談会等の機会を捉えて、会員制度についてのPRに努めたが、結果的には減少した。課題であった地区社協運営費の見直しを行い、会費からダイレクトに一般会費は6割、賛助会費は8割、特別会費(個人)は9割の還元を行うよう、会員増強へ向けての規程改正を行った。

(ア) 会員数および会費収入金額

会員区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
一般会費	41,359世帯	42,062世帯	42,345世帯
	20,679,837円	21,030,948円	21,172,846円
賛助会費	68人	88人	83人
	69,000円	92,000円	83,300円
特別会費(個人)	190人	214人	232人
	422,500円	457,000円	512,000円
特別会費(団体)	87団体	103団体	96団体
	910,000円	1,090,000円	1,000,000円
合計	41,704組	42,467組	42,756組
	22,081,337円	22,669,948円	22,768,146円

(イ) 自治会・町会・区代表者への社協説明会

期 日	地 区	会 場
4月20日(土) 午前11時30分～正午	佐倉・内郷地区	佐倉市役所1号館6階会議室
4月20日(土) 午後4時～4時30分	根郷・和田・弥富地区	佐倉市役所1号館6階会議室
4月21日(日) 午前11時30分～正午	志津地区	志津コミュニティセンター
4月21日(日) 午後3時30分～4時	臼井・千代田地区	染井野小学校体育館

(ウ) 法人会員募集の強化

理事、評議員、事務局が一体となって、法人会員拡大をめざし、各団体への説明等を行い会員募集の強化を図ったが法人運営の財源基盤の拡充に向けて今後も強化を図っていく。



カ 事業委託契約

NO	事業名	契約先	契約期間	委託料
1	敬老事業業務委託契約	佐倉市	平成25年5月20日～ 平成26年3月14日	47,330,400円
2	声の広報等発行事業業務委託契約	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	208,000円
3	行旅死亡人墓参事業業務委託契約	佐倉市	平成25年7月5日～ 平成26年3月31日	49,970円
4	障害について学ぶ市民講座業務委託	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	1,100,000円
5	佐倉市福祉カー貸付事業管理運営委託契約	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	27,000円
6	佐倉市西部地域福祉センター指定管理業務委託契約	佐倉市	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	130,045,000円
7	佐倉市南部地域福祉センター指定管理業務委託契約	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成28年3月31日	36,401,000円
8	佐倉市市民公益活動サポートセンター指定管理者業務委託契約	佐倉市	平成24年4月1日～ 平成29年3月31日	72,205,000円
9	佐倉市介護予防支援業務委託契約	地域包括支援センター	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	4,206円/人・月 (初回+3,000円)
10	要介護認定調査業務委託契約	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	4,500円/件
11	生活福祉資金貸付事務委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	1,180,000円
12	臨時特別つなぎ資金貸付事業委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	40,000円
13	高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事務委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	26,000円
14	佐倉市成年後見支援センター業務委託契約	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	2,254,000円
15	生活困窮者自立促進支援モデル事業	佐倉市	平成25年10月1日～ 平成26年3月31日	11,475,000円

(2) 地域福祉ネットワーク

ア 第4次佐倉市地域福祉活動計画の推進

(ア) ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会の開催

回数	開催日	会場	内容
第1回	5月21日(火)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度実績状況について</li> <li>市社協の状況について</li> <li>地区社協の状況について</li> <li>障がい者団体等連絡会の実績報告について</li> <li>平成25年度事業の確認について</li> <li>地域福祉フォーラムについて</li> </ul>
第2回	7月23日(火)	地下研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告事項(課題別検討会議、地域福祉推進会議)</li> <li>地域福祉フォーラムについて</li> <li>ともに歩むふくしプランⅡの取り組み状況と中間報告について</li> <li>現計画の今後の推進方策と次期計画策定の方向性の検討について</li> </ul>
第3回	11月19日(火)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>ともに歩むふくしプランⅡの取り組み状況と中間報告について</li> <li>ともに歩むふくしプランⅡの後期の推進方針について</li> </ul>
第4回	2月12日(水)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>ともに歩むふくしプランⅡの後期の推進方針について</li> <li>次期計画策定について</li> </ul>

(イ) 地域福祉推進会議(行政と協働開催)

回数	開催日	会場	内容
第1回	5月30日(木)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域における支えあい」について</li> <li>地域福祉フォーラムの開催について</li> </ul>
第2回	7月30日(火)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域福祉フォーラムの開催について</li> <li>推進会議のまとめ</li> </ul>
第3回	12月18日(水)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域福祉フォーラムにおける報告について</li> <li>第2次佐倉市地域福祉計画中間報告</li> <li>ともに歩むふくしプランⅡ 中間報告</li> <li>地域福祉推進会議の報告</li> <li>生活困窮者自立促進支援モデル事業について</li> <li>フリートーク</li> </ul>

(ウ) 地域福祉フォーラム

開催日	会場	内容
10月26日(土)	中央公民館	荒天により中止

(エ)プロジェクトチーム会議

地域福祉活動計画の推進をともに歩むふくしプランⅡ推進委員会と共同歩調により進めるため、事務局職員によるプロジェクトチーム(10名)による会議を月1回開催した。

回数	開催日	会場	内容
第1回	4月10日	会長室	・年間予定について ・地域福祉フォーラムの持ち方について
第2回	4月24日	会長室	平成24年度PT取り組み内容について
第3回	5月8日	会長室	平成24年度PT取り組み内容について
第4回	5月15日	会長室	平成24年度PT取り組み内容について
第5回	6月12日	会長室	協働課題の取り組みについて
第6回	6月26日	会長室	協働課題の取り組みについて
第7回	8月14日	会長室	市社協の取り組み内容について
第8回	8月28日	会長室	市社協報告チェックシートについて
第9回	9月11日	会長室	市社協取り組み内容について
第10回	9月25日	会長室	次期計画策定に向けての意見交換
第11回	10月23日	会長室	次期計画策定に向けての意見交換
第12回	12月11日	会長室	次期計画策定に向けての意見交換

イ 地区社会福祉協議会活動の推進

(ア)地区社協会長一覧

NO	地区社協名	氏 名
1	佐倉東部	小玉 克哉
2	佐倉城の辺	山岸 洋子
3	内郷	櫻井 肇
4	根郷	足立 元秀
5	弥富	池澤 利一
6	和田	戸村 庄治
7	志津	藤澤 奎二
8	臼井	左奈田 雄一
9	千代田	大蔵 文子
10	志津南	古島 弘
11	ユーカリが丘	平野 協治
12	西志津	黒川 隆生
13	うすい東	増田 征司
14	王子台	井田 陽一

(平成26年3月31日現在)

(イ)地区社協会長・事務局長会議の開催

No.	開催日	会場	内 容
1	4月26日(金)	地下研修室	第1回地区社協会長会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度社協事務局体制・事業計画について</li> <li>・地区社会福祉協議会関連会議・行事予定について</li> <li>・敬老事業について</li> <li>・地区社協運営費について</li> <li>・理事・評議員候補者の選出について</li> <li>・ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会の推進について</li> <li>・会員募集について</li> <li>・社協の保険について</li> <li>・地区社協計画・報告関係について</li> <li>・地域福祉フォーラムについて</li> <li>・市社協職員参集訓練の報告</li> </ul>
2	5月29日(水)	地下研修室	臨時地区会長会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域商品券の取扱いについて</li> <li>・救急医療情報キットの配布について</li> </ul>
3	8月1日(木)	地下研修室	地区社協会長・事務局長・敬老事業担当者会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会費の納入状況について</li> <li>・福祉功労者の推薦について</li> <li>・市民後見人養成講座の実施について</li> <li>・共同募金運動について</li> <li>・ともに歩むふくしプランⅡ中間報告にかかる調査について</li> <li>・介護職員初任者研修の実施について</li> <li>・障害者作品展ふれあいギャラリーの開催について</li> <li>・敬老事業について</li> </ul>

4	1月31日(金)	地下研修室	地区社協事務局長・敬老担当者会議 ・平成25年度敬老事業の報告について ・今後の敬老事業について(今年度実施に基づく意見交換)
5	1月31日(金)	地下研修室	第3回地区社会福祉協議会会長会 ・敬老事業について ・「支え合いサービス」推進について ・ともに歩むふくしプランⅡについて ・平成26年度地区代表福祉委員の推薦依頼について ・平成26年度地区社協関係行事の日程について ・会費の納入状況について ・共同募金事業の報告について ・会費及び地区社協活動助成金について

(ウ) 課題別検討会議の開催

No.	開催日	会場	内容
1	7月4日(木)	臼井公民館 2階集会室	テーマ:「地域における支えあい」について話し合おう ・事例検討とグループディスカッション ・発表 ・意見・情報交換、質疑応答 ・総括 参加者数:34名

(エ) 地区社協別会議等の開催

No.	地区社協名	福祉委員会	役員会等	住民福祉懇談会		ひとり暮らし高齢者食事サービス		広報発行
				回数	人員	回数	人員	
1	佐倉東部	4回	12回	0回	0人	2回	140人	4回
2	佐倉城の辺	3回	17回	0回	0人	2回	81人	3回
3	内郷	5回	12回	2回	141人	2回	141人	3回
4	根郷	4回	18回	3回	109人	5回	486人	3回
5	弥富	4回	4回	1回	53人	2回	82人	3回
6	和田	3回	9回	2回	37人	4回	176人	5回
7	志津	4回	11回	3回	60人	0回	0人	3回
8	臼井	9回	8回	1回	68人	3回	247人	3回
9	千代田	4回	12回	2回	74人	1回	34人	3回
10	志津南	6回	20回	0回	0人	2回	116人	3回
11	ユーカーが丘	4回	23回	3回	87人	3回	116人	3回
12	西志津	4回	12回	1回	53人	1回	62人	3回
13	うすい東	9回	9回	2回	103人	3回	181人	4回
14	王子台	12回	12回	0回	0人	3回	147人	3回

(オ) 地区社協のおもな活動

1.高齢者福祉事業	ア. 75歳以上の高齢者を対象とした敬老事業の開催(敬老事業の項参照)
	イ. ひとり暮らし高齢者等を対象とした食事サービス、昼食会の実施
	ウ. ひとり暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者を対象とした友愛訪問
	エ. 三世代交流会の開催
2.障がい者・児福祉事業	ア. 社会福祉施設への訪問
	イ. 障がい者・児への援助活動
	ウ. 障がい者・児とその家族との交流
3.児童・青少年福祉事業	ア. 児童・青少年健全育成活動
	イ. 各種スポーツ大会の開催
4.地域福祉活動	ア. 地域別住民福祉懇談会、住民座談会、ボランティア懇談会・講座の開催
	イ. 生活改善、環境美化運動の推進
	ウ. 社会福祉協議会会員の募集
	エ. 地域行事への参加、援助、協力
	オ. 社会福祉団体の育成、援助
	カ. 社会福祉に関する調査、研究、PR活動
5.募金活動	ア. 共同募金運動への協力(共同募金事業の項参照)、10月からの赤い羽根・12月末の歳末たすけあい募金の街頭募金に協力
	イ. 「愛の箱」募金活動
6.研修事業	ア. 研修会、福祉講演会等の開催及び参加
7.広報活動	ア. 地区社協広報紙の発行(自治会・町内会等を通じ配布)
	イ. ホームページの開設(既設地区:内郷、志津、臼井、千代田、ユーカーが丘、西志津、王子台)
8.その他	ア. 福祉まつり・バザーの実施
	イ. いきいきサロン・100円喫茶の運営
	ウ. 子育て支援事業
	エ. 世代間交流事業(昔あそび、ふれあい昼食会など)
	オ. 学校行事支援

ウ 団体活動支援・連携

実施内容

福祉団体の活動を支援・推進するため、佐倉市社会福祉施設協議会及び佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援をし、各団体、行政との連携を図った。

(ア)佐倉市社会福祉施設協議会の運営協力と活動支援(定例会4回)

No.	開催日	会場	内容
1	5月2日(木)	社会福祉センター 地下研修室	第1回定例会 ・平成25年度佐倉市の福祉施策動向等について ・平成24年度事業報告、決算、監査報告について ・平成25年度事業計画・予算及び就職フェアについて ・佐倉市保健福祉施策への要望事項について ・情報交換等
2	8月5日(月)	社会福祉センター 地下研修室	第2回定例会 ・第1回職員合同研修会について ・就職フェアについて ・情報交換 第1回佐倉市長との懇談会
3	1月21日(火)	ウイシュトンホテル ユーカリ	第3回定例会 ・第1回職員合同研修会報告について ・平成25年度就職フェアの報告について ・平成26年度事業計画、役員について ・平成26年度就職フェアについて ・情報交換 第2回佐倉市長との懇談会
4	3月18日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第4回定例会 ・平成26年度事業計画について ・平成26年度役員・各種委員の選出について ・平成26年度新規会員勧誘について ・情報交換

・「第3回佐倉市社会福祉施設協議会 就職フェア」の開催

開催日	10月27日(日)
場所	ミレニアムセンター佐倉第1, 2, 3, 4会議室
フェア参加者	参加法人:13法人参加者:21名
準備委員会	4回 (6/20、8/21、10/10、12/9)

(イ)佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援

・運営委員会

No.	開催日	会場	内容
1	7月24日(水)	西部地域福祉センター	報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第7回報告会について</li> <li>・「志津公民館等複合施設整備事業」の説明会について</li> <li>・第5回「障害者作品展」について(経過報告)</li> </ul> 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各障がい者団体の会員数表示について</li> <li>・佐倉市障がい者団体等連絡会とV連との交流会について</li> </ul> 各団体の話題について
2	9月25日(水)	西部地域福祉センター	報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ともに暮らす地域福祉交流会Vについて(経過報告)</li> <li>・障害について学ぶ市民講座、第5回障害者作品展について</li> <li>・講座、イベントの案内</li> </ul> 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「手をつなぐ・さくら」より「逃げ遅れる人々」の講演申請依頼について</li> </ul> その他、話題
3	11月27日(水)	西部地域福祉センター	報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種講座・イベントへの参加報告について</li> <li>・第1回佐倉市障害福祉関係機関連絡会について</li> <li>・ともに暮らす地域福祉交流会Vについて</li> <li>・佐倉市ボランティアセンター運営委員会について</li> <li>・さくら ボランティア・市民活動フェスタ2013について</li> </ul> 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度のともに暮らす地域交流会の開催について</li> </ul> その他、話題
4	1月22日(水)	西部地域福祉センター	報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーカリが丘地区社協福祉まつりについて</li> <li>・平成25年度佐倉市社会福祉大会について</li> <li>・映画「逃げ遅れる人々」の上映について</li> <li>・佐倉市ボランティアセンター運営委員の推薦について</li> </ul> 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ともに暮らす地域交流会の開催予定について</li> </ul> その他、話題
5	3月26日(水)	西部地域福祉センター	報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・京成臼井駅内方線付点字ブロックの整備説明会</li> <li>・3. 11を語る、みんなで取り組む地域づくりの終了報告</li> <li>・内郷地区社協第9回ふくしまつりについて</li> <li>・佐倉市ボランティアセンター運営委員会について</li> </ul> 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ともに暮らす地域交流会の開催予定について</li> </ul> その他、話題



・報告会、総会

開催日	会場	内容
5月22日(水)	西部地域福祉センター	第7回報告会(平成25年度報告会) ・平成24年度事業報告について ・平成24年度決算報告並びに監査報告について ・平成25年度事業計画・事業予算について

(ウ) 印旛・香取地区中途失聴・難聴者のための手話学習会と手話サロン助成

助成額	50,000円
対象	印旛地区中途失聴・難聴者
日程	平成25年4月6日～平成26年3月14日 全23回
会場	中央公民館他

エ 民生委員・児童委員関連業務

<p>・佐倉市民生委員・児童委員協議会地区会長会議及び各地区定例会に参加し、情報交換・連絡調整を行った。</p>
<p>・歳末たすけあい運動を通じて、在宅の要援護者の把握と福祉サービスに対するニーズの把握、需給調整を行った。歳末たすけあい募金配分内容については、募金額内で配分を行った。</p>
<p>・事例検討や定例会での協議を中心に、住民の生活課題への検討・協議を行った。</p>

オ 地域福祉総合研修の開催

No.	開催日	会場	内容
1	2月1日(土)	ウインチェトンホテル ユーカリ	テーマ:「生活困窮者自立促進支援モデル事業と佐倉の地域福祉」 【基調講演と対談】 ・基調講演 野沢和弘氏(毎日新聞論説委員) ・対談 野沢和弘氏、川根紀夫氏(佐倉市福祉部主幹) 【分科会】 ・分科会1:地域で考える子どもの貧困 ゲストスピーカー:菊地謙氏(フードバンクちば)、 飯野弥生氏(佐倉市健康子ども部児童青少年課家庭児童班長) ・分科会2:生活保護・生活困窮者と地域福祉活動 ゲストスピーカー:大谷誠一氏(佐倉市福祉部社会福祉課保護1班長) ・分科会3:さまざまな困りごとを抱えた人たちを支える小地域福祉 ゲストスピーカー:高野富佐代氏(千代田地区社協事務局次長) 参加者数:148名

### (3) ボランティアセンター

#### ア ボランティアセンター事業

##### 実施内容

小地域福祉活動の推進や、ボランティアによる一人ひとりの生き方に寄り添う支援の展開、住民のボランティア・市民活動への参加を促進し、すべての人が対等に参加できる社会づくりに取り組んだ。支援を希望する相談には、自助・公助の隙間を埋める役割をもつボランティアの基本を大切にしながら、民生委員や関係機関などと連携し、近隣住民との関係づくりの支援にも取り組んだ。

#### (ア) ボランティアグループ、個人ボランティアの活動支援

運営上・活動上の相談や、活動先とのコーディネートを通して、個人やグループのボランティア活動を支援した。

#### 施設・病院ボランティア担当職員連絡会議

日時	5月31日(金)午後1時30分～3時30分
場所	社会福祉センター地下研修室
参加者	17名 ボランティアセンター運営委員1名
内容	日頃、ボランティアを受け入れている市内の施設、病院の参加により、ボランティアセンターとの情報交換を行った。

#### 食事サービスグループ懇談会

日時	6月5日(水)午前11時30分～1時30分
場所	南部地域福祉センター 研修室
参加者	41名
内容	勉強会:認知症サポーター研修会 交流会:お弁当箱の中の隙間を埋めるひと品で「春野菜」を材料として各グループ自慢の品(数点)を持ち寄り、試食を通じて交流・情報交換を行った。

#### いきいきサロングループ懇談会

日時	6月24日(月)午後1時30分～3時30分
場所	社会福祉センター 地下研修室
参加者	15名
内容	勉強会:認知症サポーター研修会 懇談会:運営上の悩みについての情報交換をした。

#### 災害ボランティア研修会(第1回)

日時	6月1日(土)午前8時30分～5時30分
場所	旭市飯岡地区仮設住宅
参加者	39名
内容	旭市役所の協力により、仮設住宅敷地内の3カ所に植えたチューリップの球根掘りと除草作業。また、現地ボランティアによるかたりべ。移動中のバスの車中で旭市制作の東日本大震災を記録したDVDを視聴した。

災害ボランティア研修会(第2回)

日時	11月9日(土)午前8時30分～午後5時30分
場所	旭市飯岡地区仮設住宅
参加者	17名
内容	旭市役所の協力により、仮設住宅に住んでいる世帯を対象に、掃除をして欲しい箇所の希望調査を行った。その結果により歳末に向けて窓ガラスやエアコン、網戸などの掃除を16世帯に行った。 また、敷地内の除草作業とチューリップの球根を植えた。移動中のバスの車中では、被災者の声を纏めた聞き取り調査記録集の朗読を佐倉市こおろぎの会代表にしてもらった。 昼食には、地元の特産品を使い、食を通じて旭市をPRし復興につなげたい考えで作られた「あさひ福幸弁当」をいただき、わずかだが復興支援に協力した。

災害ボランティア研修会

日時	2月16日(日)午前10時～午後3時30分
場所	西部地域福祉センター会議室
参加者	78名
内容	講演会:災害にあった時、ボランティアや地域活動を通して何をしたらよいか普段から真剣に考えることの大切さ。語り継ぐことの大切さを学んだ。 災害図上訓練(DIG):災害時、自分がどのように行動したらよいかを考える訓練プログラムであり、ゲーム感覚で楽しく学べた。 昼食には、ハイゼックス米を使ったカレーを食べた。

ボランティア会議

日時	2月19日(水)午後1時30分～2時30分
場所	西部地域福祉センター 会議室
参加者	42グループ・92名、個人5名
内容	登録や保険、助成金の説明

ボランティア研修会

日時	2月19日(水)午後2時30分～3時30分
場所	西部地域福祉センター会議室
参加者	35グループ・72名、個人5名
内容	被災地でのおもちゃ図書館の役割を中心に、被災地でのボランティア活動を学んだ。顔と顔が見える地域性が大事と再確認した。

配食・いきいきサロン会議

日時	2月19日(水)午後3時30分～4時
場所	西部地域福祉センター 会議室
参加者	26名
内容	サロンや会食に来る利用者対象の保険に加入した説明。下半期の材料費精算などの説明。

体験を通して学ぶボランティア講座 ボランティア連絡協議会との共催事業

開催日時	参加者	場所・グループ名	内容
5月27日(月) 午後1時30分～3時30分	36名	社会福祉センター	講座開講記念講演
7月9日(火)	3名	むぎの会	配食サービスお手伝い
7月10日(水) 午前8時～午後5時	44名	ドリームハイツ	バス研修
7月22日(月)～ 8月31日(土)	1名	ユーカリ優都苑	学童保育
7月25日(木)	6名	手話サークル希望	手話学習会参加
7月28日(日)	3名	はちす苑	納涼祭手伝い
7月30日(火)	4名	ボランティア桜	調理体験
8月9日(金)	2名	ユーカリ優都苑グ ループホーム	入所者の話し相手
8月9日(金)	5名	白翠園	夏祭り手伝い
8月16日(金)	1名	愛光・めいわ	傾聴
8月24日(土)	1名	愛光・めいわ	傾聴と散歩
8月31日(土)	1名	愛光・リホープ	傾聴と散歩
9月 5日(木) 午後2時30分～4時	34名	ミレニアムセンター	ボランティア体験報告と意見交換
10月1日(火)～6日(日)	38名	佐倉市立美術館	障害者作品展準備・受付・見守りなど
11月7日(木)	65名	西部地域福祉セン ター	地域交流会
11月23日(土) 11月24日(日)	多数	中央公民館・レイン ボープラザ駐車場・ 佐倉保育園	さくらボランティア・市民フェスタ準備と当日 手伝い
12月2日(月)	2名	愛光	生け花クラブ手伝い、コンサート利用者見 守りなど
1月21日(火) 午後2時～4時	35名	志津コミュニティセン ター	終了式
3月30日(日) 午後1時30分～5時	62名	西部地域福祉セン ター	ミニボランティアのつどい

心の生涯学習セミナー

日 時	7月13日(土)午前10時～午後3時40分
場 所	西志津ふれあいセンター 2階会議室
参加者	34名
内 容	公益財団法人モラロジー研究所との共催事業。 「家庭から地域につなごう 感謝と思いやりの心」モラロジー研究所講師と佐倉社協会長による 講演があった。

出前ボランティアセンター

株式会社フジクラ	日時	5月16日(木)午後4時15分～5時
	場所	(株)フジクラ内会議室
	内容	工業団地連絡会の総会の最後に時間をとってもらいボランティアセンターの紹介と法人会員募集についての案内をした。
佐倉市民カレッジ	日時	7月26日(金)午後1時～3時
	場所	市民カレッジ棟学習室
	参加者	1年生100名
	内容	地域を支えるボランティア活動をテーマに、パワポを使い紹介した。
しづ市民大学	日時	9月12日(木)午前10時～正午
	場所	志津公民館2階会議室
	参加者	暮らしの情報学コース 45名
	内容	地域のボランティア活動に参加しようというテーマで、パワポを使い活動の様子を紹介した。
コミュニティカレッジ	日時	12月14日(土)午前10時～正午
	場所	千代田小学校
	参加者	28名
	内容	地域福祉の説明と、ボランティア活動に参加しようというテーマで、パワポを使い活動の様子を紹介した。

ボランティア慰労ボウリング大会

日時	6月23日(日)午後1時30分～3時30分
場所	アクアユーカリボウル
参加者	59名
内容	佐倉ロータリークラブ招待、ボランティア慰労ボウリング大会が行われた。他グループと交流を楽しみながら、楽しいひとときを過ごした。

(イ)グループ活動費助成の交付

ボランティアグループの活動の育成を図ることを目的に交付した。

a 公開研修及び新設、活動助成

助成金交付グループ 48団体 総助成額 1,392,600円

公開研修(内訳)

No.	グループ名	金額
1	草笛&リーフル 「ハッピーのはっぱ」	8,000円
2	手をつなぐ・さくら	60,000円
合計		68,000円

新設団体運営(内訳)

No.	グループ名	金額
1	NPOさくら組	20,000円
2	「ラ・ポール」	20,000円
合計		40,000円

## 活動助成A(内訳)

No.	グループ名	金額
1	むぎの会	30,000円
2	楡の会	30,000円
3	ユーカリ和の会	30,000円
4	井野西ボランティアグループ	30,000円
5	ふきのとう	30,000円
6	虹の会	30,000円
7	チューリップの会	30,000円
8	井野町銀鈴会	30,000円
9	すおうの輪	15,000円
10	とまとの会	30,000円
11	やまぶき	30,000円
12	点訳サークル野菊の会	20,000円
13	佐倉市こおろぎの会	30,000円
14	ボランティアグループありんこ	30,000円
15	ミニ・デイサロン白井	13,000円
16	ふれあいいきいきサロン白銀	30,000円
17	ふれあいいきいきサロン 「なごみの会」	30,000円
18	いきいきサロン王子台	20,000円
19	かぶらぎボランティア	30,000円
20	まあるい会	30,000円
21	手話サークル「希望」	30,000円
22	ボランティア桜	30,000円
23	手話サークルコアラの会	30,000円
24	手をつなぐ・さくら	30,000円
25	要約筆記サークル「あうん」	30,000円
26	ボランティアグループゆう・愛	30,000円
27	佐倉地域文庫連絡会	30,000円
28	志津ジュニアリーダーズクラブ	30,000円
29	ガールスカウト千葉県第84団	30,000円
30	さくらネイチャーゲームの会	30,000円
31	佐倉印旛沼ネットワークの会	30,000円
32	NPO法人印旛沼広域環境研究会	30,000円
33	手話ダンス虹	30,000円
34	コールなぎさ	30,000円
35	草笛&リーフル 「ハッピーのはつば」	30,000円
36	手話ダンス・ロード	30,000円
37	つくしんぼシンガース	30,000円
38	朗読サロン「こおろぎの輪」	30,000円
39	花工房リーベ	30,000円
40	さくら・スマイル・サービス	30,000円
合計		1,148,000円

活動助成B (内訳)

No.	グループ名	金額
1	ガールスカウト千葉県第84団	8,000円
2	かぶらぎボランティア	30,000円
3	要約筆記サークル「あうん」	48,600円
4	ミュージックベル・歌あそび	50,000円
合計		136,600円

b ボランティアの登録と斡旋

グループ登録数 93団体 2,657名

個人ボランティア登録者数 124名

c コーディネート・相談

相談に対するコーディネート

支援希望相談	169件
活動希望相談	61件
情報提供	68件

d ボランティアコーディネーターの設置

常勤体制でボランティアコーディネーター2名を配置し、コーディネート機能の充実を図った。また、各種研修会に積極的に参加することで、ボランティアコーディネーターのスキルアップや、関係機関とのネットワーク強化など、センター機能の強化をはかることができた。

e ボランティア情報提供

(a) ボランティア情報提供

- ・ボランティア募集、助成金情報など情報提供(随時)
- ・ホームページでのボランティア団体情報提供(随時更新)
- ・ボランティア受入先紹介を作成し、社会福祉協議会のホームページに掲載

(b) ボランティア体験情報の継続提供

前年度に引き続き、ボランティア体験情報に通年で体験受入可能な機関の情報も提供することで、より身近にボランティア活動体験に参加できる体制づくりに務めた。

f ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回	日時	5月20日(月)午前10時～正午
	場所	社会福祉センター地下研修室
	報告事項	①平成24年度ボランティア活動助成事業の報告について
		②平成25年度ボランティア活動助成事業の応募状況について
		③平成25年度ボランティアセンター関係事業予定について
		④佐倉ロータリークラブ招待慰労ボーリング大会について
		⑤ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	①ボランティア連絡協議会について
出席者数	運営委員11名(欠席2名)	
傍聴者数	0名	

第2回	日 時	7月22日(月)午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター2階会議室
	報告事項	①平成25年度ボランティア活動助成事業について
		②各種懇談会(食事・サロン・施設)について
		③平成25年度主催共催事業報告(旭市仮設住宅等支援活動など)
		④ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	①ボラセン、サポセン、V連の役割について ②ボランティア活動助成事業について
出席者数	運営委員10名(欠席3名)	
傍聴者数	1名	
第3回	日 時	9月2日(月)午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター地下研修室
	報告事項	①平成25年度ボランティア活動助成事業について
		②市民カレッジ、しづ市民大学訪問について
		③ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	平成26年度ボランティア活動助成事業推奨テーマについて
出席者数	運営委員8名(欠席5名)	
傍聴者数	1名	
第4回	日 時	11月18日(月)午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター2階会議室
	報告事項	①平成25年度ボランティア活動助成事業について
		②災害に関する報告
		③ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	ボランティアセンターの運営について
出席者数	運営委員9名(欠席4名)	
傍聴者数	0名	
第5回	日 時	1月20日(月)午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター地下研修室
	報告事項	①新規登録団体について
		②平成25年度ボランティア活動助成事業報告について
		③ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	今後の方向性について、運営委員長・副委員長の選出
出席者数	運営委員8名(欠席3名、欠員2名)	
傍聴者数	0名	
第6回	日 時	3月17日(月)午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター地下研修室
	報告事項	①ボランティア会議、災害ボランティア研修など
		②ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	ボランティア活動助成対象選考について
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
傍聴者数	0名	

・ ボランティアセンター運営委員会部会

助成金部会 第1回 8月26日(月)午前10時～午前11時



g ボランティア活動助成対象選考委員会の開催

第1回	日 時	5月23日(木) 午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター2階会議室
	協議事項	①委嘱状交付 ②選考方法について
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人
第2回	日 時	5月30日(木) 午前9時30分～正午
	場 所	社会福祉センター2階会議室
	協議事項	選考
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人
第3回	日 時	6月13日(木) 午前9時30分～正午
	場 所	社会福祉センター2階会議室
	協議事項	①選考 ②答申内容の確認について
	出席者数	選考委員4名(欠席3名)
	傍聴者数	0人

イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援

活動費助成	300,000円
活動内容等	運営委員会開催、勉強会の開催、広報誌発行、ボランティアのつどい開催準備等
支援内容等	役員会への出席(毎月)、活動上の相談、連絡調整

さくら ボランティア・市民活動フェスタ実行委員会の開催

第1回	日 時	5月24日(金)午後5時～7時
	場 所	社会福祉センター地下研修室
	内 容	前回の様子報告、実行委員長・副委員長選出、部会の所属・チーフ選出
	出席者数	32名
第2回	日 時	6月26日(水)午後5時30分～7時30分
	場 所	社会福祉センター地下研修室
	内 容	名称決定、他市の状況報告、各部会での話し合い・報告
	出席者数	31名
第3回	日 時	8月27日(火)午後5時～7時30分
	場 所	ワークプラザ2階会議室
	内 容	参加団体応募状況、各部会進捗状況確認、課題について整理
	出席者数	35名
第4回	日 時	9月24日(火)午後5時～7時
	場 所	ワークプラザ2階会議室
	内 容	必要機材の確認、各部会進捗状況確認、チラシ・ポスターの確認、雨天対応について
	出席者数	30名
第5回	日 時	11月1日(金)午後5時～7時
	場 所	ワークプラザ2階会議室
	内 容	各部会進捗状況確認、フェスタ実施体制について、役割分担・連絡網について
	出席者数	29名

第6回	日 時	12月21日(土)午前10時～11時50分
	場 所	市民公益活動サポートセンター交流コーナー
	内 容	各実行委員の意見・感想(次回の開催へ向けて)
	出席者数	20名

フェスタ 参加団体 説明会	日 時	10月19日(土)午後3時～4時30分
	場 所	中央公民館3階 学習室3
	内 容	当日の流れについて、各部会・エリアごとの連絡事項、質疑応答
	出席者数	30名

h サポセン ボラセンスタッフミーティングの開催

第1回	4月16日(木)	午後4時30分～6時
第2回	5月17日(金)	午後3時30分～5時
第3回	6月21日(金)	午前10時～正午
第4回	7月16日(火)	午後4時30分～6時
第5回	8月16日(金)	午後2時～3時30分
第6回	9月17日(火)	午後4時30分～7時
第7回	10月15日(火)	午後4時30分～6時
第8回	11月12日(火)	午後3時30分～5時
第9回	12月17日(火)	午後4時30分～5時30分
第10回	1月21日(火)	午後4時30分～5時30分
第11回	2月18日(火)	午後4時30分～5時
第12回	3月25日(火)	午後4時30分～5時30分

ウ 福祉教育推進事業

(ア)福祉学習に関する企画・実践への支援

地区社協エリア	学校・学年	支援内容
根郷	根郷中学校	4月24日(水)午後3時30分～4時30分 全体の打ち合わせに出席した。
	根郷中学校 (1年生85名)	5月29日(水) 視覚障がいを知るをテーマに、講師の調整をした。
		6月12日(水) 内部障がいについて知るをテーマに、講師の連絡調整をした。
	根郷中学校 (2年生94名)	5月 8日(水)
		5月15日(水)
		5月29日(水)
		7月10日(水) 聴覚障がいについて知るをテーマに、講師の連絡調整をした。
根郷小学校 4年生PTA主催 (保護者含め176名)	10月17日(木) 企画を提案したり、高齢者・アイマスク・車いす疑似体験の講師の調整や打ち合わせに出席した。	
根郷小学校 (5年生90名)	11月27日(水) 高齢者・車いす・アイマスク疑似体験の講師や見守りの調整をした。	
山王小学校 (3年生27名)	11月27日(水) 聴覚障がい者との交流として講師の調整をした。	
うすい東 王子台	間野台小学校 (5年生93名)	7月9日(火) 視覚障がい者との交流として講師の調整をした。
ユーカーが丘	志津小学校 (4年生63名)	6月26日(水) 聴覚障がい者との交流として講師の調整をした。
	志津小学校 (3年生80名)	11月18日(月) 視覚障がい者との交流とアイマスク疑似体験として、講師の調整をした。
	志津小学校 (5年生64名)	2月26日(水) 車いす・福祉車両の体験として、打ち合わせに出席したり講師や見守りの調整をした。
	小竹小学校 (3年生54名)	7月1日(月) 視覚障がい者との交流として講師の調整をした。
志津南	下志津小学校 (1年生43名)	2月26日(水) 昔遊びの指導者の調整として、志津南地区社協にお願いした。
志津	上志津小学校 (1年生106名)	1月9日(木) 昔遊びの指導者の調整として、志津地区社協にお願いした。
西志津	西志津小学校 (5年生152名)	5月29日(水) 福祉やボランティアについての講話を実施した。

(イ)会議・研修会への参加

平成25年度千葉県福祉教育推進関係者会議・福祉教育推進員養成研修

開催日	4月30日(火) 午前11時～午後3時30分
場 所	千葉県教育会館
主 催	千葉県社会福祉協議会・千葉県福祉教育推進連絡会議
内 容	講義、グループワーク、実践発表

#### (4) 企画広報

##### ア 広報啓発事業

##### 実施内容

市民に対し、社会福祉への理解と積極的な参加協力を促進するため、広報活動を展開した。「わかりやすい広報づくり」を念頭に「社協さくら」を定期的に発行し、読者拡大と社会福祉協議会への関心と理解、協力を得るように活動した。また記事に面白みを持たせるため、取材可能な記事があれば積極的に取材し、紙面作成に努めた。

##### (ア) 社協さくらの発行

No.	号数	発行年月日	発行部数(部)	折込部数(部)
1	第173号	平成25年5月1日	58,200	57,420
2	第174号	平成25年7月1日	58,200	57,420
3	第175号	平成25年10月1日	58,200	57,420
4	第176号	平成25年12月1日	58,200	57,420
5	第177号	平成26年3月1日	58,200	57,420

##### (イ) 広報委員会の開催

No.	号数	回数(回)	開催日
1	第173号	4	3月4日・25日、4月1日・8日
2	第174号	5	5月7日・20日・27日、6月3日・10日
3	第175号	5	8月5日・19日・26日、9月2日・9日
4	第176号	5	9月30日、10月15日・21日・28日、11月5日
5	第177号	5	1月6日・20日・27日、2月3日・10日

##### (ウ) ホームページ

西部・南部地域福祉センターのホームページのリニューアルを行った他、新たに成年後見支援センターのホームページを立ち上げた。

アドレス <http://www.sakurashakyo.or.jp>

##### 過去3カ年のアクセス数比較

年度	アクセス数	月平均アクセス数
25	32,477	2,706
24	15,371	1,281
23	15,973	1,331

##### (エ) その他の広報活動

No.	内 容
1	会員募集並びに会費納入について(全世帯回覧)
2	佐倉市「こうほう佐倉」に各種社協行事及び参加事業等掲載
3	地方紙に行事のお知らせを掲載
4	CATV296に情報提供
5	千葉県社協広報紙「福祉CHIBA」を関係者に配布

## (5)受託事業

## ア 敬老事業

## 実施内容

敬老事業を地域福祉活動や絶好の安否確認のチャンスと捉え、各地区の特性を生かしながら地域住民とともに地域ぐるみ福祉を推進することを目的に、敬老記念品を贈呈するとともに敬老会を実施した。今年度は、記念品として、佐倉商工会議所の協力により『佐倉市地域商品券』を作成・配布したほか、市が作成した『救急医療情報キット』の配布を併せて行った。

## (ア)対象者数 ※各地区社協にて集計中のため出席者数は未確定

地区社協等	開催日(曜日)	会場	対象者数(人)※	出席人数	出席率
佐倉東部地区	9月14日(土)	佐倉東小学校体育館	2,346	265	11.3%
	9月21日(土)	白銀小学校体育館			
	9月28日(土)	佐倉小学校体育館			
ユーカリが丘地区	9月14日(土)	青菅小学校体育館	2,175	587	27.0%
	9月28日(土)	志津小学校体育館			
	9月28日(土)	志津コミュニティセンター			
	9月29日(日)	志津コミュニティセンター			
佐倉城の辺地区	9月15日(日)	佐倉市中央公民館	730	216	29.6%
井野町二区	9月16日(月)	井野町会館 ※台風18号の影響により中止	218	0	0%
うすい東地区	9月25日(水)	佐倉市民音楽ホール	997	246	24.7%
臼井地区	9月26日(木)	佐倉市民音楽ホール	1,276	370	29.0%
王子台地区	9月27日(金)	佐倉市民音楽ホール	841	234	27.8%
志津地区	9月27日(金)	上志津小学校体育館	2,089	773	37.0%
	9月27日(金)	井野小学校体育館			
	9月28日(土)	志津中学校体育館			
西志津地区	9月29日(日)	西志津ふれあいセンター	1,099	594	54.0%
志津南地区	9月29日(日)	南志津小学校体育館	1,886	622	33.0%
	9月29日(日)	はらトピア			
	9月29日(日)	南志津小学校体育館			
内郷地区	10月5日(土)	内郷小学校体育館	818	183	22.4%
根郷地区	10月6日(日)	根郷小学校体育館	2,060	617	30.0%
弥富地区	10月6日(日)	弥富小学校体育館	366	76	20.8%
和田地区	10月6日(日)	和田ふるさと館	320	88	27.5%
千代田地区	10月6日(日)	千代田小学校体育館	994	240	24.1%
合計			18,215	5,111	28.4%

※対象者数:開催時現在のものです。

※出席率は、井野町二区会場が中止となったため、対象者合計から差し引いて計算しています。

## (イ)記念品の贈呈

75歳以上	昭和13年12月31日以前生まれの方に記念品として『佐倉市地域商品券』(1,000円分)を贈呈した。
満88・90歳	大正14年1月1日～12月31日生まれの方(満88歳・新設)と、大正12年1月1日～12月31日生まれの方(満90歳)に、記念品として『佐倉市地域商品券』(10,000円分)を宅配により贈呈した。 対象者数(準備数):933人 届け日:平成25年9月13日から

イ 行旅死亡人等墓参事業

実施内容

身寄りのない物故者の冥福を祈ることを目的として春季・秋季及び盆の年3回墓参を行う。春季・秋季については、行政関係職員、市社協会長・副会長、佐倉地区の地区社会福祉協議会会長等が墓参を行い、盆については市社協で墓参を行った。

・墓参 勝寿寺無縁納骨塔(弥勒寺)・東慶院無縁納骨塔(大蛇町)

No.	墓 参	日 時	参列者
1	盆 墓 参	平成25年8月12日(月)午前11時～正午	参列者 1名
2	秋季墓参	平成25年9月24日(火)午前10時～11時	参列者13名
3	春季墓参	平成26年3月24日(月)午前10時～11時	参列者 9名
納骨塔での安置数		勝寿寺納骨塔(71体) 東慶院納骨塔(53体)	

ウ 障がい者社会参加促進事業

実施内容

市内在住の視覚に障がいのある方々に対して、地域で生活していくために必要な情報を載せた広報紙を音声や点字に変換して提供した。

(ア) 声の広報等発行事業

【音 訳】

発行広報	発行回数	送付数	ボランティア数
こうほう佐倉	24回	28人/1回あたり	124名
ちば県民だより	12回	26人/1回あたり	58名
月刊こおろぎ	12回	28人/1回あたり	59名
社協さくら	5回	28人/1回あたり	21名
市議会だより	4回	28人/1回あたり	19名
健康カレンダー	1回	28人/1回あたり	4名
みんなの保健	1回	28人/1回あたり	5名
風媒花26号	1回	28人/1回あたり	19名
ごみカレンダー	1回	28人/1回あたり	6名
高齢者の健康・福祉特集号	1回	28人/1回あたり	4名
依頼図書	2回	2人/1回あたり	13名
参議院議員選挙公報	1回	28人/1回あたり	4名
第81回全国盲学校弁論大会集	1回	28人/1回あたり	3名
こうほう佐倉市の水道	3回	28人/1回あたり	15名
計	69回		354名

【点 訳】

発行広報・書類	発行回数	送付数	ボランティア数
野菊通信	10回	20人/1回あたり	20日/340名
時刻表	1回	4人/1回あたり	4日/ 8名
点訳本(個人依頼)	1回	1人/1回あたり	20日/300名
その他依頼書	2回	2人/1回あたり	30日/300名
計	14回		948名

※その他会議資料点訳

(イ)障害について学ぶ市民講座

※佐倉市障害者自立支援協議会各部会との連携により実施

【就労部会関係】

講演会① 実習から雇用への繋がり ～現場からの報告～

日 時	9月27日(金) 午後2時～4時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 ホール
講 師	森山 美貴(富国生命保険相互会社 人事部ダイバーシティ推進室室長) 大滝 慶(富国生命保険相互会社 契約保全グループ)
参加者	68名

【療育部会関係】

講演会② 父から見たわが子とのかかわりについて～発達障害のあるわが子の成長をとおして～

日 時	9月29日(日) 午前10時～正午
場 所	中央公民館 3階 学習室3
講 師	竹蓋 伸六(千葉県自閉症協会)
参加者	35名

【精神部会関係】

講演会③ 障害者制度改革の到達点と今後の課題

日 時	1月10日(金) 午後2時～4時
場 所	佐倉市役所 1号館6階 大会議室
講 師	東 俊裕(内閣府障害者制度改革担当室室長)
参加者	49名

※平成25年10月25日(金)に予定していた講演会は、台風26号接近のため、平成26年1月10日(金)に延期して実施した。

【啓発・権利擁護部会関係】

障害者作品展

日 時	10月3日(木)～6日(日) 午前10時～6時 ※10月3日のみ午後1時に開場。10月6日のみ午後3時に閉場。
場 所	佐倉市立美術館 3階・市民ギャラリー
作品出展	123件(個人104件、団体19件)
作品数	360点(個人311点、団体49点)
来場者数	10月3日(木) 124名 10月4日(金) 232名 10月5日(土) 227名 10月6日(日) 160名 合計743名
実行委員会	実行委員21名 実行委員長 稲村多恵子 副実行委員長 住吉アキ子
	第1回 5月28日(火)午前10時～正午 15名 第2回 6月19日(水)午後1時30分～3時30分 16名 第3回 8月 8日(木)午前10時～正午 19名 第4回 9月20日(金)午前10時～正午 18名 第5回 11月5日(火)午前10時～正午 17名

講演会④ 成年後見制度と市民後見人の役割

日 時	12月7日(土) 午後2時10分～3時40分
場 所	志津コミュニティセンター 大ホール
講 師	堀田 力(弁護士・公益財団法人さわやか福祉財団理事長)
参加者	225名

【出前講座】

第1回

日 時	11月24日(日)午前10時～午後2時
場 所	中央公民館 研修室③(2階)
講 師	近藤美貴(障害者生活支援センターアシスト) 平賀英幸(障害者生活支援センターアシスト) 阿部八重子(障害者生活支援センターアシスト)
参加者	37名
テーマ	「コミュニケーション体験:コミュニケーションボード」 さくら ボランティア・市民活動フェスタ2013において来場者の方々へのコミュニケーションボードを利用した体験を行った。

第2回

日 時	12月10日(火)午後6時～7時
場 所	佐倉地域包括支援センター
講 師	近藤美貴(障害者生活支援センターアシスト)
参加者	9名
テーマ	「精神障害者への対応 等」 佐倉地域包括地区のケアマネ交流会にて精神障害者への対応や制度について説明した。

第3回

日 時	3月14日(金)午後1時～3時
場 所	南部地域包括支援センター
講 師	近藤美貴(障害者生活支援センターアシスト)
参加者	16名
テーマ	「精神障害者への対応 等」 南部地域包括地区のケアマネ勉強会にて精神障害者への対応や制度について説明した。



エ 福祉カー貸出事業

実施内容

市内に居住する心身障がい者(児)及び虚弱な高齢者等、福祉団体及び福祉施設に車椅子のまま乗降できるリフト付きのワゴン車の貸し出しを行った。身体の不自由な方の外出の利便を図ることにより社会参加を促進し、福祉の向上を図った。

(ア)利用者別件数(申請31件 キャンセル6件)

対象/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
高齢者	1	1	1	0	0	0	3
障がい者	2	4	0	1	3	1	11
その他施設団体	0	0	0	0	0	1	1
件数	4	5	3	1	3	2	18
(キャンセル数)	1	0	2	0	0	0	3

対象/月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
高齢者	0	2	2	1	0	0	8
障がい者	0	0	1	1	1	1	15
その他施設団体	0	0	0	0	1	0	2
件数	0	3	3	2	3	2	31
(キャンセル数)	0	1	0	0	1	1	6

(イ)目的別件数

目的	旅行・外出	通院	行事	送迎等	合計
件数	14	11	1	5	31

(ウ)利用者別件数

対象/年	25年度	24年度	23年度
高齢者	8	15	10
障がい者	15	44	44
その他施設団体	2	2	5
件数	31	61	59
(キャンセル数)	6	9	3

(エ)行き先別件数

地域	佐倉市内	千葉県内	千葉県外	合計
件数	11	19	1	31

オ 生活福祉資金並びに高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金(老障資金)貸付事業  
実施内容

千葉県社会福祉協議会から受託しているこの事業は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者・児世帯に対して、経済的自立と更生意欲の助長促進を図ることを目的としている。相談援助の中で必要な資金の貸付を行い、その後も継続して、民生委員はじめ関係機関との連携の元で、借受世帯を見守っている。

(ア)生活福祉資金貸付件数

資金種類	貸付決定件数(件)／金額(円)内訳					
	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
総合支援資金	1人	479,800	5	3,152,279	7	11,113,623
生活支援費	1件	320,000	4	1,490,000	7	6,060,000
住宅入居費	1件	138,000	3	648,109	1	374,983
一時生活再建費	1件	21,800	2	264,170	3	378,640
増額申請	0件	0	2	750,000	6	4,300,000
緊急小口資金	72人	4,955,000	79	6,560,000	101	7,910,000
臨時特例つなぎ資金	2人	200,000	1	100,000	0	0
教育支援資金	20人	30,627,380	21	39,085,400	17	30,436,400
教育支援費	20件	23,678,220	20	30,962,200	15	24,506,400
就学支度費	16件	6,949,160	19	8,123,200	13	5,930,000
福祉費	4人	3,436,000	4	3,541,000	12	11,563,000
転宅費	1件	340,000	1	218,000	6	2,173,000
障害者自動車購入費	2件	1,916,000	0	0	1	1,000,000
療養費	0件	0	2	3,012,000	0	0
福祉用具購入費	0件	0	0	0	0	0
住宅改修費	0件	0	0	0	1	1,100,000
小規模住宅改修	0件	0	1	311,000	0	0
災害援護費	0件	0	0	0	2	1,300,000
技能修得費	1件	1,180,000	0	0	2	5,990,000
復興支援資金	0人	0	0	0	2	2,250,000
不動産担保型生活資金	1人	24,682,000	0	0	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1人	4,221,000	0	0	0	0
合計	101人	68,601,180	110	52,438,679	139	63,273,023

貸付関係相談件数

貸付関連相談件数 (延べ)	平成25年度	平成24年度	平成23年度
	3,835 ※1	2,460	997

※1 生活困窮者自立促進支援モデル事業での相談数含む生活困窮に関する相談対応件数

(イ)生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況の調査

生活福祉資金借受世帯に対する民生委員による継続的援助活動の状況を把握すること、ならびに課題整理を行うことを目的として、8月～9月にかけて佐倉市民生委員・児童委員協議会と連携して実施した。

(ウ)制度の周知・PR活動

こうほう佐倉で生活福祉資金について掲載(平成25年7月1日号)したほか、本制度を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員協議会での事業説明を実施した。

開催日	地区民児協名	会場	内容
3/8(土)	志津北部	西部地域福祉センター	生活福祉資金貸付と民生委員のかかわりについて
3/8(土)	志津南部	西部地域福祉センター	生活福祉資金貸付と民生委員のかかわりについて
3/8(土)	千代田	老人憩の家千代田荘	生活福祉資金貸付と民生委員のかかわりについて
3/11(火)	佐倉	社会福祉センター	生活福祉資金貸付と民生委員のかかわりについて
3/13(木)	根郷	南部地域福祉センター	生活福祉資金貸付と民生委員のかかわりについて
3/13(木)	和田・弥富	弥富公民館	生活福祉資金貸付と民生委員のかかわりについて
3/14(金)	臼井	臼井公民館	生活福祉資金貸付と民生委員のかかわりについて

(エ)生活福祉資金自立生活支援員による滞納世帯に対する生活支援

総合支援資金などの滞納世帯を訪問し、世帯状況を把握した上で生活課題解決のための相談援助や自立に向けての支援、償還指導を行った。

(平成25年7月～26年3月)

対応内容	回数
訪問	102
来所	61
事前情報収集	41
主訴、状況確認	59
アセスメント	19
ケース検討	18
自立支援計画	29
計	329

(オ)生活福祉資金を通じた自立生活支援のあり方に関する検討会(千葉県社協福祉資金部)出席

回	日時	場所	内容
1	10月8日(火) 午後2時～4時	千葉県社会福祉センター	委員長・副委員長の選出 生活福祉資金をめぐる現状について
2	10月28日(月) 午後1時30分～4時	千葉県社会福祉センター	事例ヒアリング(市川市社協、佐倉市社協)
3	11月19日(火) 午後1時30分～4時	千葉県経営者会館	事例ヒアリング(千葉労働局、ハローワーク市川)
4	12月17日(火) 午後1時30分～4時	千葉県社会福祉センター	事例ヒアリング(千葉市民児協、八街市民児協、フードバンクちば)
5(欠席)	1月22日(水) 午後1時30分～4時	千葉県経営者会館	事例ヒアリング(千葉県健康福祉部、柏市)
6(欠席)	2月3日(月) 午後1時30分～4時	千葉県社会福祉センター	事例ヒアリング(習志野市社協、長南町社協、中核地域生活支援センター香取ネット)
7	3月4日(火) 午後1時30分～4時	千葉県社会福祉センター	事例ヒアリングの結果について

カ 日常生活自立支援事業

実施内容

千葉県社会福祉協議会から委託事業として、高齢者や障がい者など判断能力に不安のある方が、安心して地域で生活するために必要な福祉サービスの利用援助や、日常金銭管理を契約により行うとともに、日常生活自立支援事業の普及を行った。なお、平成24年度まで「さくら広域後見支援センター」として印旛健康福祉センター管内7市町(成田市を除く)で実施していたが、佐倉市以外の6市町36ケースについて、各市町社会福祉協議会へ移管し、本会が単独で基幹的社会福祉協議会となる体制を整えた。

(ア) 契約件数 (平成26年3月31日現在)

年 度	25年度	24年度	23年度
契約者数	52	87	75
解約数	53	17	5
契約締結審査会承認数	16	31	11

(イ) 内容

(件)

市 町	利 用 者 数			生 活 支 援 員 数		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
佐 倉 市	52	47	34	13	14	9
八 街 市	0	17	13	0	8	6
四 街 道 市	0	6	9	0	4	4
印 西 市	0	9	12	0	3	4
富 里 市	0	1	0	0	1	0
白 井 市	0	2	3	0	2	3
酒々井町	0	5	4	0	3	3
合 計	52	87	75	13	35	29

(件)

市 町	福祉サービス利用援助			財 産 管 理			財 産 保 全		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
佐 倉 市	52	47	34	49	45	30	6	6	6
八 街 市	0	17	13	0	17	13	0	0	1
四 街 道 市	0	6	9	0	6	9	0	2	2
印 西 市	0	9	12	0	8	12	0	2	1
富 里 市	0	1	0	0	1	0	0	0	0
白 井 市	0	2	3	0	2	3	0	1	1
酒々井町	0	5	4	0	5	4	0	1	0
合 計	52	87	75	49	84	71	6	12	11

(ウ) 利用者状況

(人)

対象別	契約ケース			解約ケース		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
高 齢 者	7	60	58	42	15	3
知的障がい	1	8	5	5	1	0
精神障がい	7	15	7	4	0	1
そ の 他	1	4	5	2	1	1
合 計	16	87	75	53	17	5

## (支援回数)

回数別	人 数		
	25年度	24年度	23年度
月 1 回	20	41	44
月 2 回	22	35	21
週 1 回	4	3	2
そ の 他	6	8	8
合 計	52	87	75

## (エ)平成25年度佐倉市社会福祉協議会現任生活支援員研修

日 時	平成25年6月25日(火)13時30分～15時30分
場 所	社会福祉センター 2階会議室
出席者	生活支援員10名
内 容	グループワーク「佐倉市内における当事業の現状と利用者への理解を深める」

## (オ)平成25年度佐倉市社会福祉協議会総合研修会

日時	平成26年2月1日(土)10時～17時
場所	ウイシュトンホテル・ユーカリ 5階 ロイヤルウイシュトン
出席者	生活支援員9名
内容	10時～12時 基調講演 13時～17時 分科会

## (カ)千葉県後見支援センター現任生活支援員研修会

日時	平成26年2月25日(火)10時30分～15時
場所	千葉県教育会館 501会議室
出席者	生活支援員2名
内容	認知症や精神障害の理解 福祉サービス利用援助事業について 相談援助活動に求められる法知識

## (ク)契約締結審査会

回数	開催日	審査	評価	解約
第158回	4月16日(火)	3件	9件	3件
第159回	5月21日(火)	3件	6件	4件
第160回	6月18日(火)	0件	6件	0件
第161回	7月16日(火)	2件	4件	0件
第162回	8月13日(火)	0件	9件	1件
第163回	9月17日(火)	2件	4件	2件
第164回	10月15日(火)	3件	5件	1件
第165回	11月19日(火)	2件	7件	2件
第166回	12月17日(火)	0件	4件	1件
第167回	1月21日(火)	0件	1件	1件
第168回	2月18日(火)	1件	3件	1件
第169回	3月18日(火)	1件	3件	1件
合計		17件	61件	17件

キ 成年後見支援センター

実施内容

判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度を有効的に利用できるよう支援を行うとともに、地域福祉の視点による市民後見人を養成する。

(ア)成年後見制度に関する相談及び利用支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
専門相談	5	7	5	9	2	3
一般相談	5	16	9	8	3	0
計	10	23	14	17	5	3

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専門相談	6	1	6	6	3	8	61
一般相談	7	3	11	4	5	8	79
計	13	4	17	10	8	16	140

(イ)成年後見制度に関する広報及び啓

①成年後見支援センターホームページ開設

②ケーブルテレビの取材と放映(佐倉市成年後見支援センターについて H25年6月)

③こうほう佐倉に掲載(H25年7月1日号)

④成年後見制度講演会 ミレニアムセンター佐倉 ホール (平成25年7月26日)

・講演 落語で知ろう成年後見制度 (桂ひな太郎)

・トークショー ひな太郎の部屋

登壇者:親族後見人、司法書士、行政書士、社会福祉士

・入場者:110名

⑤成年後見制度相談会

	開催日時	場所または対象者	内 容
1回目	平成26年2月23日(日) 午後3時30分～5時	さくら千手園家族会	成年後見制度の説明と個別相談 説明を受けた人:約20名 相談員: 司法書士4名 相談者:10名
2回目	平成26年3月4日(火) 午前10時～午後3時	中央公民館	個別相談会相談員:司法書士・行 政書士・社会福祉士各2名 相談者:7組(10名)
3回目	平成26年3月17日(月) 午前10時45分～12時	八幡台高齢者クラブ (八幡台会館)	成年後見制度の説明と個別相談 説明を受けた人:約60名 相談員:司法書士1名 相談者:1名

(ウ)成年後見支援センター運営委員会の開催

未設置

(エ) 市民後見人養成講座の実施

① 市民後見人の養成及び活用等に関する検討会

	開催日	出席者数	内 容
1回目	6月19日(水)	委員8名、事務局3名、佐倉市3名	市民後見人養成講座に関すること①
2回目	8月9日(金)	委員9名、事務局3名、佐倉市1名	市民後見人養成講座に関すること②
3回目	12月4日(水)	委員8名、事務局4名、佐倉市2名	市民後見人養成講座修了者の登録及び推薦に関すること①
4回目	2月21日(金)	委員9名、事務局3名、佐倉市2名	市民後見人養成講座修了者の登録及び推薦に関すること②

② 市民後見人養成講座の開催

13名の申込があり、検討会委員の評価を得て、13名の受講を決定した。

	開催日	出席者数	内 容
1回目	10月18日(金)	受講生12名	開講式・オリエンテーション、市民後見概論
2回目	10月24日(木)	受講生13名	地域福祉の現状
3回目	10月31日(木)	受講生 午前11名 午後12名	成年後見制度の基礎
4回目	11月7日(木)	受講生12名	民法の基礎、消費者保護の基礎
5回目	11月14日(木)	受講生13名	関係法律・制度
6回目	11月28(木)	受講生13名	対象者理解
7回目	12月5日(木)	受講生12名	市民後見活動の実際、対人援助の基礎
8回目	12月12日(木)	受講生13名	家庭裁判所の実際、成年後見の実務
9回目	12月19日(木)	受講生12名	成年後見の実務
10回目	1月8日～20日	受講生13名	体験実習(はちす苑、木の宮学園、かぶらぎワークセンター)
11回目	2月6日(木)	受講生13名	グループワーク1,2 (後見業務における倫理意識)
12回目	2月13日(木)	受講生13名	グループワーク3,4(事例報告と検討)
		受講生13名	レポート作成(2月20日までに提出)
13回目	3月13日(木)	受講生12名	修了式

(オ) 成年後見制度に係る関係機関との連携

- ・地域包括支援センター等とケースを通して連携し、問題の解決に努めた。
- ・司法書士・行政書士・社会福祉士の異士業が、一緒に市民の成年後見に関する個別相談を受けた。

ク 生活困窮者自立促進支援モデル事業

実施内容

佐倉市より生活困窮者自立促進支援モデル事業を受託し、10月より事業を開始した。行政やともに受託する社会福祉法人生活クラブ、社会福祉法人光明会はじめ各関係機関、地区社協、民生委員、地域住民などと連携し、生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行った。

(ア) 相談ならびに支援状況

内 容		件 数	備 考
相談支援対応件数(延べ)		2,568	
モデル事業新規受付件数		486	
支援決定		13	就労決定5名
(内訳)	自立相談支援	13	重複あり
	就労準備支援	8	
	就労訓練(中間的就労)	0	
	家計相談支援	8	

(イ) 自立支援計画支援調整会議の開催

回	日 時	場 所	出席者数	内 容
1	10月25日(金) 午前10時～11時15分	社会福祉センター 3階小会議室	14名	新規ケース 1件
2	12月19日(木) 午前10時～11時30分	社会福祉センター 2階会議室	12名	新規ケース 6件
3	3月4日(火) 午前9時30分～11時	社会福祉センター 地下研修室	11名	新規ケース 6件、モニタリング 1件

(ウ) 視察、派遣、取材対応

対応種別	日 時	場 所	対 応 内 容
視察	10月8日(火)	事務局	栃木県日光市議会
	10月15日(火)	事務局	栃木県社協、栃木市社協
	1月15日(水)	社会福祉課	大阪府堺市役所、堺市社協
	2月5日(水)	南部地域福祉センター	茂原市社協役員研修
	2月10日(月)	社会福祉課	山口県宇部市役所
	2月18日(火)	事務局	東京都世田谷区役所
	2月19日(水)	事務局	岩手県社協、花巻市社協
	3月3日(月)	事務局	八千代市社協、鎌ヶ谷市社協
	3月13日(木)	事務局	名古屋市社協
	3月25日(火)	社会福祉課	埼玉県戸田市役所
派遣	3月25日(火)	事務局	静岡県立大学 津富宏教授、静岡県社協、御殿場市社協、島田市社協、長泉町社協
	9月9日(月)	千葉県社協	地域福祉・ボランティア担当者研修(活動報告)
	9月27日(金)	長野県松本市	長野県内社協トップセミナー(事例報告)
	11月22日(木)	ホテルポートプラザちば	関東ブロック都県・指定都市社協研究協議会(事例報告)
	12月16日(月)	埼玉県社協	生活困窮者自立支援事業研究会(実践報告)
	2月4日(火)	千葉県社協	千葉県社協モデル事業意見交換会(事例報告)
取材	3月7日(金)	全社協	生活困窮者自立促進支援モデル事業推進会議(事例報告)
	2月7日(金)	事務局	全社協・生活支援活動強化方針推進プロジェクト委員会
原稿			NORMA社協情報 No.272(平成25年12月発行)
			社協ちよだ 第30号(平成26年3月発行)
掲載			毎日新聞社説(平成26年2月9日)



## (エ) ネットワーク、実務者会議等参加

回	日 時	場 所	会議名(主催)
1	11月28日(木)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
2	12月19日(木)	社会福祉センター3階中会議室	高齢者虐待防止ネットワーク会議 (高齢者福祉課)
3	2月20日(木)	社会福祉センター3階小会議室	佐倉市多重債務問題対策連絡会
4	2月28日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)

## (オ) 研修会、会議参加

回	日 時	場 所	内 容
1	12月10日(火)、11日(水)	サンブランド船橋	家計相談支援員養成研修
2	1月17日(金)	全社協	家計相談支援モデル事業実施社協 情報交換会
3	3月7日(金)	全社協	生活困窮者自立促進支援モデル事業推進会議

## (6) 善意銀行

## 実施内容

○社会福祉の増進を図ることを目的とし、広く人々の善意を金銭及び物品を受け、これを効果的に還元した。  
 ○フードドライブ活動に協力するとともに、フードバンクちばとも連携協力し、家庭で不要な食料品の寄贈を受付し、生活に困窮する世帯に対し、食糧の払出を行い支援に取り組んだ。  
 ○小口貸付資金は、生活保護世帯あるいはそれに準ずる低所得世帯が、一時的な事由により生活に困窮した際に貸付を行うことで急迫状況を切り抜けるための費用として無利子で貸付を行った。福祉課題も多様化・複雑化しているため、関係機関とも連携を図り、償還が滞りがちな世帯に対する状況確認や償還指導も民生委員とも連携し実施している。

## ア 金銭、物品の預託、払い出し

## (ア) 金銭口座

平成26年3月31日現在

## 預託

種別	25年度		24年度		23年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般預託	11	236,071	13	382,019	19	703,567
指定預託	11	1,065,038	10	767,068	9	402,230
合計	22	1,301,109	23	1,149,087	28	1,105,797

## 払出

払出	25年度		24年度		23年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
災害見舞	40	245,000	48	520,000	193	2,210,000
帰宅旅費	23	9,880	30	14,360	42	19,940
指定払出	11	1,065,038	10	767,068	10	437,240
合計	74	1,319,918	88	1,301,428	245	2,667,180

## (イ) 物品口座

物品名	預託件数(件)			払出件数(件)		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
衣料品	17	17	2	15	18	5
食品	24	13	3	332	92	3
福祉機器	7	19	8	17	35	18
介護用品	45	51	59	64	102	121
日用品等	44	20	18	61	61	41
合計	137	120	90	489	308	188

## イ 小口貸付事業

## 貸付件数

世帯種別	25年度		24年度		23年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活保護世帯	35	1,205,000	58	2,040,000	73	2,800,000
生活保護申請世帯	5	25,000	19	230,000	32	510,000
一般世帯	21	780,000	31	1,370,000	43	1,785,000
合計	61	2,010,000	108	3,640,000	148	5,095,000

償還額

償還額(円)	25年度	24年度	23年度
	2,795,000	3,848,000	5,778,000

ウ フードドライブへの協力

実施期間	件数	総重量
平成25年5月20日～6月28日	42 件	141.7 kg
平成25年9月17日～10月31日	40 件	611.6 kg
平成26年1月14日～2月28日	22 件	66.1 kg

(7) 基金  
実施内容

自主財源の確保を目的として、福祉基金を設置し、趣旨に賛同して寄せられた寄附金により、資金造成を行った。運用に関しては、定期預金は期間を1年と5年に分散しての預入れ、債券は10年、5年の国公債を保有し、各事業実施のため福祉基金から生ずる利息の確保に努めた。菊地久治勉学奨励基金については、追加で寄付金が寄せられ、奨学福祉事業費に充てるため、取り崩した。また生活困窮世帯子ども支援事業に充てるため、新たに元気に育て子ども基金を設置した。

ア 福祉基金 (平成26年3月31日現在)

総積立額	242,287,770円	
平成25年度寄附金額	400,926円	
配分額	2,245,430円	
内訳	法人運営	1,212,430円
	地域福祉ネットワーク	663,000円
	ボランティア活動促進	370,000円

イ 菊地久治勉学奨励基金 (平成26年3月31日現在)

基金総積立額	125,549,455円	
勉学奨励金配分額	7,593,750円	
内訳	勉学奨励奨学金として	7,123,750円
	勉学奨励一時金として	470,000円

ウ 元気に育て子ども基金 (平成26年3月31日現在)

基金総積立額	19,443,577円
子ども支援事業配分額	556,423円

## (8) 在宅福祉事業

## 実施内容

虚弱で家に閉じこもりがちな高齢者が、地域においてボランティア等と共にふれあいの機会を持つことにより、いきいきとした生活ができるよう支援を行った。

## ア ふれあい・いきいきサロン

No	グループ名	25年度		24年度		23年度	
		実施回数	延利用者数	実施回数	延利用者数	実施回数	延利用者数
1	ミニデイサロン臼井	48回	236人	49回	294人	50回	312人
2	いきいきサロン白銀	23回	109人	22回	110人	20回	97人
3	いきいきサロンなごみの会	11回	244人	12回	239人	12回	202人
4	いきいきサロン王子台	11回	110人	12回	115人	12回	120人
合 計		93回	699人	95回	758人	94回	731人

## イ ふれあい型食事サービス

No	グループ名	実施日	25年度	24年度	23年度
			対象者数 (配食数)	対象者数 (配食数)	対象者数 (配食数)
1	ふきのとう	毎月第1金曜日	599人	602人	604人
2	むぎの会	毎月第2火曜日	443人	477人	409人
3	楡の会	毎月第3火曜日	668人	589人	707人
4	虹の会	毎月第2金曜日	479人	466人	441人
5	井野西ボランティアグループ	毎月第4火曜日	165人	203人	228人
6	チューリップの会	毎月第3金曜日	284人	276人	334人
7	井野町銀鈴会	毎月第2月曜日	512人	497人	472人
8	すおうの輪	毎月第3火曜日	166人	180人	171人
9	ユーカリ和の会	毎月第4火曜日	318人	307人	321人
10	とまとの会	毎月第3木曜日	232人	176人	228人
11	やまぶき	平成23年4月15日	0人	0人	7人
合 計			3,866人	3,773人	3,922人

## ウ おもちゃ図書館

## 実施内容

おもちゃを通じた障がい児と健常児のふれあいの場及び子育て支援の場、そして、障がいをもった子どもたちがおもちゃで遊びながら、楽しみながら体の機能や感覚、ことばを養い、成長を促すことを目的としておもちゃ図書館を開館し、おもちゃの貸し出しを行った。

## 開館状況

開館場所	西部地域福祉センター		南部地域福祉センター		合 計
	第2水曜	第3土曜	第2土曜	第4水曜	
開館回数	12回	12回	11回	12回	47回
利用者数	633人	296人	209人	389人	1527人
障がい児数	2人	0人	3人	77人	82人
貸出点数	233点	85点	67点	113点	498点
ボランティア数	62人	33人	39人	47人	181人
修理ボランティア数	17人	17人	14人	19人	67人

会議・研修の参加6回10人 移動おもちゃ図書館11回17人 布おもちゃ作成 21回 66人

エ 車椅子貸出事業

実施内容

市内在住の高齢者・傷病者などが通院といった日常生活上での外出時に車椅子を貸出することにより生活の側面的支援を目的として実施した。また、学校での総合学習や福祉教育などの教材としても活用したほか、市内20カ所の郵便局に、本会所有の車椅子を1カ所につき1台を配置し、利便性の向上を図りました。

対象別利用件数

対象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
個人	5	7	6	6	3	5	32
学校・行政	1	0	3	2	0	0	6
福祉団体・施設	0	1	0	0	2	1	4
行事等	0	0	0	0	0	7	7
郵便局扱い	3	7	2	6	4	9	31
合計	9	15	11	14	9	22	80

対象	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
個人	8	3	5	6	6	7	35	67
学校・行政	1	2	0	0	1	1	5	11
福祉団体・施設	1	2	0	4	0	0	7	11
行事等	5	2	1	2	2	1	13	20
郵便局扱い	6	1	5	7	4	3	26	57
合計	21	10	11	19	13	12	86	166

年度別貸出台数

対象	25年度	24年度	23年度
個人	67	119	101
学校・行政	11	7	14
福祉団体・施設	11	2	5
行事等	20	9	2
郵便局扱い	57	41	0
合計	166	178	122

オ 菊地久治奨学福祉事業

(ア) 勉学奨励奨学金

実施内容

佐倉市在住のひとり親世帯で低所得世帯に属する、意欲と能力のある学生の勉学支援を行うため、奨学生の募集を行った。

6月に募集した大学進学者向け奨学生では2名の応募があり、選考を重ねた結果、残念ながら奨学生に内定する応募者の該当者はなかった。10月に大学在学者向け奨学生の募集を行い、1名の応募があり、11月に書類選考及び面接選考を行い奨学生として決定した。

勉学奨励奨学金 交付件数・金額(内訳)

年度	大学進学者	大学在年生	合計	交付額計
平成25年度	2	7	9	7,123,750円
平成24年度	2	7	9	5,950,325円
平成23年度	3	4	7	2,757,345円

卒業生・その他(辞退等)

年度	卒業生	その他	合計
平成25年度	1	1(辞退)	2
平成24年度	1	0	1

(イ) 勉学奨励一時金

実施内容

平成25年度中に生活福祉資金貸付事業の教育支援資金を借受者17名に対して、入学時に勉学奨励一時金を交付した。

勉学奨励一時金 交付件数・金額(内訳)

年度	高等学校	専門学校	短期大学	大学	その他	合計	交付額
平成25年度	4	7	0	4	1※	16名	470,000円
平成24年度	8	7	3	6	0	24名	700,000円
平成23年度	4	4	0	4	0	12名	360,000円

※平成25年度その他は、中学校卒業後、技能習得費対応で、資格取得を目的とした学校へ進学のため、高校進学と同等と見なし一時金を交付した。

a 広報PR・募集活動

大学進学希望者	5月1日	社協さくら173号掲載
	6月5日	県内公立・私立高等学校116校への広報PR活動(郵送)
	6月1日～28日	募集期間(ホームページに掲載)
大学在学者	10月1日～	社協さくら175号掲載
	10月1日～31日	募集期間(ホームページに掲載)
	10月8日～	民生委員・児童委員協議会各地区定例会にて周知

b 奨学生選考委員会

(a) 大学進学希望者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	7月17日(水) 午前10時～11時30分	2階会議室	委員5名 職員2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度事業報告について</li> <li>・菊地久治勉学奨励金奨学生応募者にかかる報告事項について(報告事項応募者1名)</li> <li>・菊地久治勉学奨励金奨学生第一次選考について 第一次選考(書類審査応募者):1名</li> </ul>
第2回	8月6日(火) 午後2時～3時30分	2階会議室	委員5名 職員2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菊地久治勉学奨励金奨学生第二次審査(面接試験1名)</li> <li>・選考について</li> <li>・菊地久治勉学奨励金奨学生前期成績</li> <li>・生活状況報告会の役割分担について</li> <li>・菊地久治勉学奨励金奨学生夏季研修について</li> </ul>
答申	8月21日(水)	会長室	委員1名 職員1名	・奨学生内定該当者なし

(b) 大学在学者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	11月5日(火) 午後1時30分～2時30分	2階会議室	委員4名 職員2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の委嘱、委員長の選任</li> <li>・菊地久治勉学奨励金奨学生第一次選考について 第一次選考(書類審査応募者1名)</li> </ul>
第2回	11月23日(土) 午前9時30分～11時	2階会議室	委員5名 職員2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の委嘱、副委員長の選任</li> <li>・菊地久治勉学奨励金奨学生第二次審査(面接試験1名)</li> </ul>
答申	11月28日(木)	会長室	委員1名 職員1名	・奨学生決定者1名

(c) 奨学生への支援

・毎月1回奨学生と連絡を受け、生活面・家庭面・学業面で困りごとや悩みごと等の状況確認を行い、奨学生への支援を行った。また、社会奉仕活動については、佐倉市内でのボランティア活動の紹介を積極的に行った。

c 研修

(a) 夏期研修

開催日時	会場	出席者数	内容
9月5日(木) 午後1時30分～2時30分	2階会議室	奨学生1名 職員4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ、オリエンテーション</li> <li>・奨学生からの活動報告</li> <li>①学校生活、サークル活動について</li> <li>②社会奉仕活動について</li> </ul>
9月6日(金) 午後1時30分～4時30分	2階会議室	奨学生6名 職員4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務連絡</li> <li>①後期学費納入までの流れについて</li> <li>②前期成績報告会について</li> <li>③活動報告書の作成について</li> <li>④冬季研修会について</li> </ul>



## (b) 冬期交流研修

日付	場所	出席者数	内容
2月17日(月) ～20日(木)	韓国・大邱広域市 及び八公山 会場:平山アカデミー	奨学生4名 会長 職員2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人家庭福祉会福得奨学生との交流を通じて親睦を図り、奨学生としての自覚を持ち、社会貢献意識を高め、各自の人生をより充実したものにするを目的に行った。</li> <li>・グループ活動 レクリエーション、時計づくり(ナプキンアート) 韓国伝統の凧づくり 20年後、私の姿 ～人生グラフ作成と発表～</li> <li>・各国奨学生活動報告 学校生活、社会参加活動について 本人が達成したい3つのことについて</li> <li>・八公山、桐華寺観光</li> <li>・家庭福祉会視察(会長) 第一総合社会福祉館 西区老人総合福祉館</li> </ul>

## d 生活状況報告会

## (a) 生活状況報告会

10月と3月に、学校生活・学業成績と社会奉仕活動の状況を奨学生より報告を受け、次期における奨学生の取り組む活動の課題と目標を整理して奨学生の一層の資質の向上につなげることを目的として成績報告会を開催した。また、3月の成績報告会では、奨学生同士の親睦を深めるため、選考員と奨学生が一堂に会し、大学在学者1名の認定証書授与式を行い、奨学生の後期の学業、社会奉仕活動、冬季研修についての活動報告の共有を行った。

開催日時	内容
10月20日(日) 午前9時30分～午後1時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奨学生9名の前期学業成績</li> <li>・生活状況について面談を実施予定</li> </ul>
3月19日(水) 午前9時30分～午後2時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奨学生認定証書授与式(認定者大学在学者1名)</li> <li>・奨学生8名の後期活動報告(1名欠席)</li> <li>・奨学生8名の後期学業成績、生活状況について面談を実施</li> </ul>
3月26日(水) 午後4時～午後4時30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回欠席の奨学生1名の後期学業成績、生活状況について面談を実施</li> </ul>

カ. 法人後見

実施内容

認知症や障がい等で判断能力の低下した者が、安心・安全な生活を送れるように、成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて本人の権利を擁護する。

(ア) 成年後見制度に関する広報・啓発活動

(イ) 成年後見制度に関する相談業務

ア・イについては、成年後見支援センター事業で報告。

(ウ) 成年後見人等の受任の可否に係る弁護士、司法書士との協議

対象者	申立類型	開催日	審査結果	備考
高齢者・男性 79歳	後見	H25年11月14日	可	
高齢者・男性 93歳	後見	H25年11月14日	可	12月1日死亡
高齢者・男性 74歳	後見	H26年3月12日	可	
精神障がい・男性 48歳	保佐	H26年3月12日	可	

※年齢は受任可否会議当時

(エ) 後見業務(被後見人の身上監護及び財産管理) (H25年4月～H26年3月)

被後見人	後見類型	生活形態	裁判の確定日	支援回数
知的障害・男性 50歳	保佐	在宅	H24年11月13日	36回
精神障害・女性 49歳	後見	精神病院入院	H24年12月8日	6回
高齢者・女性 90歳	後見	特別養護老人ホーム入所	H25年3月23日	21回
高齢者・男性 79歳	後見	入院中	H25年12月6日	23回

(オ) 後見業務(後見事務報告)

被後見人	後見類型	報告の期間	報酬付与申立	審判
知的障害・男性 50歳	保佐	就任～H25年10月31日	申立	決定
精神障害・女性 49歳	後見	就任～H25年12月31日	申立	決定

(カ) 後見業務における弁護士、司法書士等の法律専門家との連携

・弁護士への相談(被後見人の遺産分割協議について) H25年6月25日

(キ) 関係機関との連携

- ・銀行や郵便局との関わり(被相続人の遺産調査)
- ・家庭裁判所との関わり(後見業務における相談・遺産分割調停)
- ・佐倉市との関わり(市長申立)

## キ 介護職員初任者研修事業

### 実施内容

高齢者が住み慣れた地域で必要とする福祉サービスを利用できる地域社会を目指し、福祉施設協議会の協力のもと、福祉を担う人材育成を目的として、介護職員初任者研修を実施した。

#### (ア) 研修課程および方法

介護職員初任者研修(通学制)

#### (イ) 対象

佐倉市在住または在勤のいずれかで、介護従事者として働く意欲を持っている心身共に健康な者。

#### (ウ) 募集期間及び研修実施期間、時間数

##### ・募集期間

11月5日(火)～11月22日(金)

##### ・研修実施期間、時間数

11月29日(金)～3月4日(水)

130時間

#### (エ) 定員及び受講人数

・定員:40名(受講は書類選考による)

・受講人数:13名(男性5名、女性8名)

#### (オ) 研修参加費

50,000円(受講料、テキスト代)

#### (カ) 広報PR・募集活動

8月31日～9月30日 郵便局、商業店舗への広報PR活動

8月31日～9月30日 本会ホームページに掲載

## ク 生活困窮世帯子ども支援事業

### 実施内容

元気に育て子ども基金を財源に佐倉市在住で経済的な理由等により生活困窮世帯に属する子どもが元気に育つために必要な資金として支援金を交付し世帯の自立援助に寄与するために実施した。

### (ア) 支援金交付実績

	件数	金額(円)	主な用途
10月	0	0	
11月	0	0	
12月	1	61,729	ユニフォーム代
1月	0	0	
2月	0	0	
3月	8	494,694	制服代、中学・高校入学経費等
合計	9	556,423	

### (イ) 関係機関などとの連携

生活困窮者自立促進支援モデル事業での相談支援や児童青少年課(家庭児童相談室)、民生委員など関連機関や地域住民と連携し、ケース検討を行いながら、困窮世帯の子ども支援に取り組んだ。

### (ウ) 制度の周知・PR活動

- ・佐倉市民生委員児童委員協議会地区定例会にて制度の説明を行い周知を図った(平成25年10月)
- ・社協さくら第176号(12月1日発行)に、子ども基金について掲載し周知を図った。

## (9) 共同募金配分事業

## ア 歳末たすけあい運動

実施内容	
<p>歳末時期に経済的に支援が必要な世帯が、明るい正月が迎えられよう、千葉県共同募金会から配分を受けて在宅生活者へ支援金を贈るとともに、民間社会福祉施設への歳末行事への支援を行うために、「歳末たすけあい募金配分内容検討委員会」及び「民生委員・児童委員協議会地区会長会議」で検討・協議し配分を実施した。</p> <p>対象者の確認は、民生委員・児童委員協議会の協力のもと実施し、支援金の配分を行った。また、民間社会福祉施設等に歳末行事への支援も実施した。</p>	

## (ア) 歳末たすけあい募金配分内容検討委員会

回数	開催日	会場	内容
第1回	7月5日(金)	2階会議室	・平成25年度歳末たすけあい募金配分内容について 出席委員:8名
第2回	2月7日(金)	2階会議室	・平成25年度歳末たすけあい募金及び配分実績報告 ・平成26年度歳末たすけあい募金配分計画について 出席委員:5名

## (イ) 民生委員・児童委員協議会での歳末たすけあい運動の協力依頼

	会長会議	単位地区定例会
8月	①配分内容検討委員会での協議内容の報告 ②今年度の配分内容についての協議	運動の目的・考え方・概要の説明
9月	配分対象者の確認(調査)依頼	
10月	配分対象者の確認(調査)台帳回収	
11月	配分支援金対象者「確認表」の配布	
12月	「在宅支援金」の交付と「配分対象者受領簿」の配布	
1月	在宅支援金「配分対象者受領簿」回収と戻入金受付について	
3月	配分事業報告について	

## (ウ) 在宅支援金の配分実績

(単位:円)

区分	対象世帯	金額	25年度		24年度		23年度		
			対象世帯数	金額	対象世帯数	金額	対象世帯数	金額	
要保護世帯	一般低所得世帯	単身	10,000	10	100,000	9	90,000	15	150,000
		家族あり	12,000	126	1,512,000	117	1,404,000	98	1,176,000
	母子・父子世帯	子1人	12,000	151	1,812,000	141	1,692,000	140	1,680,000
		子2人以上	14,000	208	2,912,000	213	2,982,000	188	2,632,000
	ひとり暮らし高齢者世帯	10,000	220	2,200,000	251	2,510,000	244	2,440,000	
	ねたきり高齢者世帯	単身	10,000	0	0	0	0	0	0
		家族あり	12,000	10	120,000	8	96,000	10	120,000
	心身障がい児・者世帯	単身	10,000	9	90,000	10	100,000	9	90,000
		家族あり	12,000	35	420,000	37	444,000	39	468,000
	罹災世帯	単身	10,000	2	20,000	0	0	5	50,000
家族あり		12,000	0	0	0	0	18	216,000	
合計			771	9,186,000	786	9,318,000	766	9,022,000	

(エ) 民間社会福祉施設等支援事業

サービス内容	内 訳	金 額
民間社会福祉施設等支援	35,000円×28ヶ所	980,000円

(オ) 配分合計

在 宅 支 援 金	771世帯	9,186,000円
民間社会福祉施設等支援事業	28施設	980,000円
事 務 費		301,332円
配 分 合 計	799件	10,467,332円

(カ) 募金実績

歳末たすけあい募金目標額	12,360,000円
歳末たすけあい募金実績額	11,646,641円

(キ) 次年度への繰越金

平成24年度末繰越金	7,769,896円
平成25年度繰越額(募金実績－配分実績)	1,179,309円
平成25年度末繰越金総額	8,949,205円

## (10) 共同募金事業への協力

### 実施内容

共同募金事業について、市民の理解を求めるとともに、たすけあい精神を高め、市民の善意を結集した募金運動を千葉県共同募金会佐倉市支会と協力して行った。募金方法は、10月1日から、各自治会・町会・区の協力による戸別募金、駅頭や大型店舗等において、ボランティアグループ及び個人・地区社協・学校等の協力による街頭募金、法人、学校、職域、イベント等での募金活動を実施した。引き続き、東日本大震災義援金募金活動に協力した。また、台風や豪雨等災害義援金募金活動にも協力した。

#### ア 赤い羽根募金

募金目標額 14,170,000円 募金実績額 17,257,078円

#### イ 歳末たすけあい募金

募金目標額 12,360,000円 募金実績額 11,646,641円

#### ウ 災害義援金

種 類	期 間
東日本大震災義援金	4月1日～3月31日
秋田県・岩手県豪雨災害義援金	8月14日～9月30日
島根県・山口県大雨災害義援金	島根県:8月2日、山口県:8月7日～9月30日
埼玉県竜巻災害義援金	9月3日～10月31日
埼玉県台風18号災害義援金	9月18日～10月31日
京都府台風18号災害義援金	9月24日～11月29日
滋賀県台風18号災害義援金	9月30日～11月29日
鹿児島県奄美南部台風24号災害義援金	10月18日～12月17日
フィリピン台風災害義援金	11月22日～12月24日
千葉県茂原市台風26号災害義援金	11月1日～12月31日
伊豆大島台風26号災害東京都義援金	10月19日～1月31日

#### エ 資材発送

地区代表者に対して協力依頼とともに赤い羽根などの資材発送に協力した。(9月12日(木)発送)

#### オ 赤い羽根共同募金説明会

4月20・21日に開催された、社協説明会の中で、共同募金運動についての協力をお願いをした。

#### カ 共同募金葉づくり

作業を通じて共同募金をより理解していただくことを目的に、また、街頭募金の際に啓発活動として配布することを目的に「葉づくり」を行った。

8月 8日(木) 社会福祉センター地下研修室 450枚  
8月23日(金) 西部地域福祉センター研修室 100枚  
10月25日(金) 社会福祉センター地下研修室 100枚 参加者数 延べ50人  
その他、ボランティアと地区社協、サロン活動の協力で約1000枚作成した。

#### キ 佐倉市オリジナル回覧作成

共同募金運動をすすめる上で、佐倉市内で寄せられた募金がどのように活用されているのか、流れとともに昨年の実績を綴った佐倉市オリジナルの回覧物を5,000枚作成し、自治会・町内会等へ配布した。

#### ク 佐倉市オリジナルDVDの活用

赤い羽根共同募金の佐倉市内での使われ方、地区社協活動や配食ボランティアなどの様子を映像でわかりやすく紹介するDVDを、赤い羽根共同募金の周知や講座、街頭募金ボランティア説明会等で活用した。

(11) 福祉総合相談事業

実施内容

日常生活上のさまざまな悩みを抱える地域住民に対して、積極的に相談に応じ、それぞれの問題について適切な助言と援助を行うことで、問題解決に向けての協力を行った。また、相談に対して即応し、早期問題解決へつなげるよう心配ごと相談窓口を開設した。さらに専門相談窓口開設により、よりきめ細かな対応を行った。

ア 設置状況

相談内容	開設場所		開設日	開設時間
心配ごと相談	佐倉	社会福祉センター	毎週月曜日	10:00～15:00
	志津	西部地域福祉センター	毎週水曜日	10:00～15:00
	根郷	南部地域福祉センター	毎週金曜日	10:00～15:00
法律相談	社会福祉センター		毎月第4月曜日	10:00～15:00
介護生活相談	社会福祉センター		毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
ボランティア相談	社会福祉センター		毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
貸付相談	社会福祉センター		毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00

イ 福祉総合相談所相談状況

相談名	相談件数			相談内容件数		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
心配ごと相談(佐倉)	47	60	100	54	67	106
〃 (志津)	73	51	57	82	57	67
〃 (根郷)	36	32	60	40	34	62
法律相談	37	57	81	63	87	94
介護生活相談	21	21	18	21	21	18
ボランティア相談	169	235	279	169	235	279
合計	383	456	595	429	501	626

ウ 内容件数内訳(心配ごと相談・法律相談)

相談事項		心配ごと									法律			合計		
		佐倉			志津			根郷			佐倉					
		25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
1	年金	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	2	2	2
2	生計	4	11	6	9	3	1	2	3	5	2	6	2	17	23	14
3	職業・生業	2	4	3	4	1	0	0	0	4	0	1	1	6	6	38
4	住宅	3	1	6	2	2	2	1	3	0	1	2	9	7	8	17
5	家族	17	12	22	27	20	23	14	8	26	14	8	2	72	48	73
6	DV問題	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
7	結婚	0	0	1	2	1	1	0	1	3	0	0	0	2	2	5
8	離婚	2	4	4	0	5	4	3	2	6	6	2	14	11	13	28
9	健康・衛生	1	0	0	1	4	8	0	0	0	0	0	0	2	4	8
10	医療	2	0	3	5	0	2	1	0	0	0	4	1	8	4	6
11	精神保健福祉	1	3	7	2	3	4	4	2	3	0	1	0	7	9	14
12	人権・法律	4	3	10	0	0	2	3	3	1	16	28	25	23	34	38
13	財産	4	7	10	9	7	4	5	2	3	22	33	32	40	49	49



14	事故	0	0	1	0	0	2	0	1	0	1	2	4	1	3	7
15	児童・母子保健	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1
16	教育・青少年	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
17	心身障がい者福祉	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0
18	母子・父子福祉	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
19	高齢者福祉	1	2	0	4	1	1	3	2	2	0	0	2	8	5	5
20	苦情	0	1	2	2	2	0	1	0	3	0	0	1	3	3	6
21	ボランティア	1	1	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	4	2	2
22	近隣	5	7	5	2	1	2	1	1	6	1	0	0	9	9	13
23	その他	3	7	11	8	3	7	1	5	0	0	0	0	12	15	18
	合計	54	67	96	82	57	67	40	34	62	63	87	94	239	245	349

エ 会議及び研修

(ア)第1回市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

日時	7月2日(火)午後1時30分～3時30分
場所	ミレニアムセンター佐倉3階 第1・2会議室
内容	講義「法テラスとは ～最近の相談事例から～」参加者 10名

(イ)心配ごと相談員研修

日時	7月18日(木)午前10時00分～11時30分
場所	社会福祉センター地下研修室
内容	事例検討「心配ごと相談での相談事例から学ぶ」参加者 15名

(ウ)心配ごと相談員説明会

日時	1月20日(木)午後3時30分～17時00分
場所	社会福祉センター2階会議室
内容	心配ごと相談員説明会 参加者16名

(エ)平成25年度地域福祉総合研修

日時	2月1日(土)午前10時00分～17時00分
場所	ウイシュトンホテル・ユーカリ
内容	講演、分科会 参加者14名

(オ)第2回市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

日時	2月4日(火)午後1時30分～3時00分
場所	ミレニアムセンター佐倉4階 第3・4会議室
内容	講義「公証役場の業務について」参加者 12名

(カ)心配ごと相談員会議

日時	3月17日(月)午後3時30分～17時00分
場所	佐倉市役所 1号館6階 大会議室
内容	事例検討 参加者15名

## (12) 居宅介護

## ア 障がい福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、身体障がい者、知的障がい者(児)、精神障がい者の家庭にホームヘルパーを派遣し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

## 活動実績(地域生活支援事業、生活サポート事業を含む)

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
4月	71	72	77	613	456	636	846:39:00	732:12:00	892:10:00
5月	81	72	75	644	527	638	921:13:00	778:26:00	935:10:00
6月	71	75	75	605	520	654	700:57:00	750:06:00	955:35:00
7月	71	70	79	674	544	548	863:44:00	807:01:00	831:30:00
8月	67	64	67	600	497	520	766:55:00	711:40:00	755:40:00
9月	69	66	75	559	483	546	752:36:00	683:52:00	803:25:00
10月	67	70	71	623	560	535	818:21:00	830:42:00	840:35:00
11月	74	72	69	622	521	553	855:59:00	712:39:00	858:40:00
12月	67	70	74	593	481	549	743:09:00	692:09:00	817:40:00
1月	66	68	74	581	475	474	750:56:00	645:38:00	733:58:00
2月	69	70	72	562	497	514	742:18:00	678:37:00	762:24:00
3月	71	74	79	636	579	496	833:41:00	790:24:00	809:09:00
合計	844	843	887	7,312	6,140	6,663	9596:28:00	8813:26:00	9995:56:00
月平均	70	70	74	609	512	555	799:42:20	734:27:10	832:59:00

## イ 訪問介護員派遣事業

公的制度に該当しない介護又は支援を必要とする高齢者、障がい者、児童等の家庭に訪問介護員を派遣し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

## 活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
4月	7	6	7	17	10	20	20:38:00	14:23:00	26:10:00
5月	9	4	7	20	8	28	26:01:00	9:52:00	31:45:00
6月	6	8	6	11	8	21	13:10:00	21:53:00	21:20:00
7月	9	7	8	15	17	28	21:04:00	19:01:00	30:30:00
8月	8	7	6	12	17	27	13:47:00	21:19:00	32:00:00
9月	7	7	8	16	13	29	22:30:00	14:47:00	33:20:00
10月	9	7	8	18	14	25	26:27:00	17:36:00	32:00:00
11月	11	10	6	30	18	17	43:40:00	19:41:00	28:40:00
12月	9	8	7	26	16	18	45:08:00	23:21:00	22:35:00
1月	11	8	8	15	15	18	19:37:00	16:09:00	20:14:00
2月	9	6	8	20	7	11	20:06:00	13:36:00	14:06:00
3月	10	9	7	18	17	11	24:21:00	17:46:00	19:49:00
合計	105	87	86	218	160	253	296:29:00	185:09:00	312:29:00
月平均	9	7	7	18	13	21	24:42:00	15:25:45	26:02:25

## 2 公益事業

### (1) 介護保険

#### ア 訪問介護事業

介護保険制度に基づく訪問介護事業を適正に実施するとともに、質の高い介護サービスを提供するため人材育成等を行った。

#### (ア) 訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
4月	34	46	49	443	685	677	517時間03分	755時間51分	845時間04分
5月	34	43	47	477	609	649	539時間34分	705時間26分	830時間32分
6月	32	44	50	432	614	721	483時間01分	682時間52分	905時間30分
7月	34	39	51	487	577	817	551時間34分	658時間33分	906時間30分
8月	32	37	53	375	526	828	434時間10分	593時間34分	907時間30分
9月	36	37	51	409	538	778	465時間21分	587時間48分	958時間50分
10月	37	37	48	436	547	762	493時間23分	608時間36分	928時間10分
11月	36	40	52	411	539	832	455時間00分	603時間38分	983時間35分
12月	36	39	53	416	474	725	460時間18分	554時間34分	854時間45分
1月	36	36	51	408	412	647	449時間35分	485時間25分	754時間30分
2月	37	43	46	418	407	638	470時間11分	476時間53分	736時間00分
3月	37	33	45	423	438	678	481時間17分	517時間07分	774時間16分
合計	421	474	596	5,135	6,366	8,752	5800時間27分	7230時間17分	10385時間12分
月平均	35.1	39.5	49.7	427.9	530.5	729.3	483時間22分	602時間31分	865時間26分

#### (イ) 予防訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度
4月	37	39	43	228	240	226	218時間52分	235時間01分	294時間40分
5月	36	40	41	232	255	221	223時間03分	247時間46分	289時間50分
6月	35	39	41	205	246	223	195時間43分	241時間09分	288時間00分
7月	35	43	42	233	252	222	225時間57分	246時間05分	291時間30分
8月	35	41	40	209	262	225	201時間25分	253時間49分	298時間50分
9月	33	41	40	200	224	221	194時間26分	215時間21分	288時間20分
10月	36	41	40	232	261	227	223時間31分	254時間04分	297時間45分
11月	38	38	39	250	229	230	238時間04分	219時間13分	299時間30分
12月	38	37	40	232	225	218	222時間00分	216時間25分	280時間22分
1月	37	38	39	223	218	214	211時間21分	210時間47分	273時間26分
2月	37	38	40	223	221	232	212時間05分	212時間51分	294時間57分
3月	35	37	41	237	228	246	225時間11分	218時間52分	314時間02分
合計	432	472	486	2,704	2,861	2,705	2591時間38分	2771時間23分	3511時間12分
月平均	36	39	41	225	238	225	215時間58分	230時間56分	292時間36分

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	利用者数(名)		
	平成26年3月	平成25年3月	平成24年3月
要支援1	15	12	11
要支援2	21	29	29
要介護1	14	9	16
要介護2	10	14	17
要介護3	7	3	3
要介護4	4	9	10
要介護5	2	2	5
合計	73	78	91

(ウ) 訪問介護員(ホームヘルパー、ガイドヘルパー)関係

a 訪問介護員登録人数 3月31日在籍者数

平成25年度	38名(内、ガイド6名)
平成24年度	44名(内、ガイド6名)
平成23年度	51名(内、ガイド7名)

b 平成25年度訪問介護員会議・研修

会議・研修	開催日	内 容	参加者
全体会	4月14日	平成25年度事業、雇入通知交付他	34
研修会	5月15日	介護福祉士資格試験対策講座	4
必修全体研修	6月9日	救急救命講習	44
	7月16日	虐待について	15
	9月17日	認知症について	9
	10月15日	車いす研修	11
	12月16日	感染症予防について	8
	1月19日	精神障害について	39
	3月17日	事例検討会	6
ケース検討会	5月25日	地区ケース検討会(事例検討)	30
	8月24日	法令遵守・地区ケース検討	20
	11月9日	記録・予防体操・労働安全講習・地区ケース検討	22
	2月22日	介護に関わる映画の視聴	27
合計			269

- ・平成25年度: 全体会、研修会 9回 地区ケース検討会3回  
のべ参加者数 269名
- ・平成24年度: 全体会、研修会14回 地区ケース検討会4回  
のべ参加者数 422名

c 訪問介護サービス 事故報告 (件)

No.	事故の内容	平成25年度	平成24年度	平成23年度
1	訪問遅れ	6	5	10
2	訪問忘れ	3	3	4
3	車等の事故	0	0	1
4	利用者の怪我	0	0	1
5	訪問介護員の怪我	1	0	1
6	派遣調整の誤り	2	2	3
7	物損	1	0	3
8	その他	3※	1	2
	合計	16	11	25

※活動内容の誤り、買い物の間違い

イ 居宅介護支援事業

介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。

居宅介護支援事業活動実績

	25年度	24年度	23年度
4月	70人	71人	79人
5月	69人	69人	76人
6月	69人	66人	80人
7月	67人	69人	78人
8月	68人	68人	78人
9月	71人	67人	77人
10月	72人	69人	74人
11月	67人	71人	77人
12月	68人	72人	75人
1月	71人	67人	77人
2月	70人	74人	74人
3月	81人	73人	73人
合計	843人	833人	918人
月平均	70人	69人	77人

介護予防支援業務活動実績(受託業務 平成24年度単価4,206円/人・月)

	25年度	24年度	23年度
4月	20人	17人	17人
5月	19人	18人	17人
6月	19人	18人	15人
7月	20人	19人	15人
8月	19人	19人	17人
9月	19人	21人	17人
10月	21人	19人	17人
11月	21人	20人	16人
12月	19人	20人	16人
1月	20人	19人	16人
2月	19人	21人	17人
3月	20人	19人	17人
合計	236人	230人	197人
月平均	19人	19人	16人

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	25年度3月末	24年度3月末	23年度3月末
要支援1	8人	4人	9人
要支援2	11人	13人	8人
要介護1	26人	22人	18人
要介護2	26人	20人	22人
要介護3	11人	12人	18人
要介護4	10人	12人	12人
要介護5	8人	7人	6人
合計	100人	90人	93人

要介護・要支援認定調査業務活動実績(受託業務 平成25年度単価4,500円/件)

	25年度	24年度	23年度
4月	6件	4件	6件
5月	6件	6件	6件
6月	6件	10件	6件
7月	6件	11件	6件
8月	6件	5件	6件
9月	6件	10件	6件
10月	6件	5件	6件
11月	6件	3件	6件
12月	6件	5件	6件
1月	6件	5件	6件
2月	6件	5件	6件
3月	6件	7件	6件
合 計	72件	76件	72件
月平均	6件	6件	6件

(2) 指定管理事業

ア 西部地域福祉センター管理運営(指定管理期間:平成21年度から平成25年度まで)

実施内容

西部地域福祉センターについては、法令等に基づき適正かつ円滑な管理運営に努めるとともに、地域住民が地域福祉活動を推進する施設として利用されています。また、地域における福祉活動の拠点として、4地区社協の事務局を設置しているほか、ボランティアセンター、研修室、相談等を活用し、地域福祉の増進に努めました。

会議室・研修室の利用件数が増加傾向にあり、浴室の利用者数は減少傾向が続いていたが、今年度は増加に転じました。なお、女性の浴室利用者数は全体の3割弱となっている。このため、60歳以上の方が少額な利用料で快適に利用できる利点をホームページ等を活用して、市民へ周知しました。

また、平成26年度から平成31年度までの指定管理者申請を行い、その結果、本会が引き続き指定管理者としての指定を受けることが決定しました。

(ア) 人員配置:センター長1人、業務主任担当者1人、管理員6人

(イ) 利用実績

室名	25年度		24年度		23年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	1,405	18,677	1,046	17,122	661	15,233
研修室	619	17,727	632	20,511	551	16,835
娯楽室	—	13,821	—	15,153	—	15,874
和室	—	412	—	509	—	632
浴室(男)	—	9,582	—	8,063	—	8,074
浴室(女)	—	3,596	—	4,016	—	4,288
(計)	2,024	63,815	1,678	65,374	1,212	60,936

(ウ) 企画事業、講座、懇談会等の開催

西部地域福祉センター定期利用団体との懇談会

日時	平成25年6月29日(土)午前10時～正午
会場	西部地域福祉センター
参加者数	37人(30団体)
内容	ほぼ定期的に会議室等を利用されている団体の代表の方にお集まりいただき、施設側からの利用ルール等の説明、利用3団体による活動報告及び質疑応答を行うとともに地域福祉の推進に向けた意見交換の場を設けた。

子育て支援応援者育成事業

日時	平成25年9月6日(土)午前10時～正午
会場	西部地域福祉センター
参加者数	44人(保護者19人、子供25人)
内容	子育て支援の応援者を育成するため、志津地域を主として幼児・児童・保護者等を対象に参加者を募り、子育ての講話及び影絵劇の上演を実施し、育児と育自について学ぶ機会を提供した。

作品展示事業

日時	平成25年12月から平成26年3月まで
会場	西部地域福祉センター



参加者数	30人(30点)
内 容	地域福祉センターの美観維持と住民参加の機会を提供するため、2階ロビー前に「作品展示コーナー」を設置し、上志津中学校生徒及び木宮学園入園者の協力を得て、絵画・写真・書について展示した。

イ 南部地域福祉センター管理運営(指定管理期間:平成25年度から平成27年度まで)

南部地域福祉センターについては、法令等に基づき適正かつ円滑な管理運営に努めるとともに、地域住民が地域福祉活動を推進する施設として利用されています。また、地域における福祉活動の拠点として、3地区社協の事務局を設置しているほか、ボランティアセンター、研修室、相談室を活用し、地域福祉の増進に努めました。

浴室や大型バス貸し出し、高齢者交流事業等の旧老人福祉センターで実施していた業務内容を引き継いだ部分の管理運営が新たに加わったため、指定管理者としての特色を出すことに努めました。

浴室利用、大型バスの利用は昨年と比較して横ばい状況ですが、健康談話室、会議室等の利用者数は増加しました。また、今年度からの新たな取り組みとして、常駐の保健師による健康相談を開始し、血圧測定と体調管理指導を行い、利用者の健康管理への意識啓発に努めたほか、住民を講師とした講座の開催など地域の力を活かした事業にも取り組みました。

(ア) 人員配置:センター長1人、業務担当者2人、保健師2人、管理員4人、用務員2人

(イ) 利用実績

室名等	25年度		24年度		23年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
研修室	804	18,127	759	9,986	750	10,765
和室	158	1,749	164	1,959	212	2,347
ボランティアセンター	517	517	606	606	618	618
相談室	251	251	238	238	199	199
大広間	426	6,250	指定管理期間前			
作業室	96	801				
娯楽室	486	5,782				
会議室	176	1,977				
陶芸室	35	244				
健康談話室	4,088	4,088				
ゲートボール場	115	1,667				
浴室(男)	1,437	1,437				
浴室(女)	684	684				
健康相談	1,015	1,015				
大型バス	58	2,137				
図書貸し出し	58	58				
合計	10,404	46,784				

(ウ) 企画事業、講座、懇談会等の開催

高齢者教養教室の開催

教室の種類	開催日及び時間	講師名	生徒数
カラオケ	第2第4 金曜日 午前9時30分～11時30分	大谷慎氏	44人
踊り	毎週 木曜日 午前10時～午後3時	藤塚早苗氏	13人
劇団	毎週 水曜日 午前10時～午後3時	岩井テル氏	6人

民謡	第1第3 木曜日 午後1時30分～3時30分	會田和則氏	13人
尺八	第2第4 木曜日 午前10時～正午	内田政見氏	10人
大正琴	第2第4 水曜日 午前9時～11時30分	斉藤玲子氏	12人
書道	第1第3 火曜日 午前10時～正午	長尾左保里氏	14人
いけばな	第2第4 火曜日 午前10時～正午	羽根井和子氏	8人
太極拳(11月から開始)	第1第3 水曜日 午前9時30分～11時30分	吉山茂子氏	12人

#### 根郷福祉まつり

日 時	平成25年8月24日(土)午後3時～7時		
会 場	南部保健福祉センター		
参加者数	600人		
内 容	根郷地区社会福祉協議会との共催で複合施設の利点を活かし、隣接する施設や多様な団体、住民の協力のもとに地域に密着した交流の機会を提供した		

#### 介護予防講座

日 時	平成25年10月 4日(金)午前10時～正午		
会 場	南部地域福祉センター 大広間		
参加者数	11人		
内 容	南部地域包括支援センターの協力を得て、地域の比較的元気な高齢者を対象に介護予防の講話と体操を行う		

#### 南部地域福祉センター定期利用団体懇談会

日 時	平成25年11月29日(金)午前10時～正午		
会 場	南部地域福祉センター 大広間		
参加者数	17人		
内 容	施設の定期利用団体の意見を伺うとともに団体同士の交流の機会を提供する		

#### 笑いと言学の講座

日 時	平成25年12月 3日(火)午前10時15分～11時45分		
会 場	南部地域福祉センター 大広間		
参加者数	60人		
内 容	笑いと言学との関係を楽しく学ぶ機会とする		

#### 手芸講座

日 時	平成26年 3月15日(土)午前10時～正午		
会 場	南部地域福祉センター 2階会議室1・2		
参加者数	10人		
内 容	住民を講師に折り紙又はつるし雛を作りながら、住民同士の親睦を図る		

#### 教養教室おさらい会

日 時	平成26年 3月 6日(木)午前9時30分～午後3時30分		
会 場	南部地域福祉センター 大広間		

参加者数	145人
内 容	高齢者の教養9教室の成果を発表し、互いの交流と親睦を図る

(エ)研修の実施  
救急救命講習会

日 時	平成25年 8月19日(月)午前 9時～正午
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	11人
内 容	普通救命講習

(オ)実習等の受け入れ協力

東邦大学佐倉看護専門学校第3学年学生実習

日 時	平成25年 6月18日(水)、9月 4日(水) 10月 2日(水)、10月 9日(水)、11月13日(水)
会 場	南部地域福祉センター
参加者数	計40人
内 容	老年看護学実習

明治大学商学部第3学年実習

日 時	平成25年 8月 6日(火)、8月 9日(金)
会 場	南部地域福祉センター
参加者数	計2人
内 容	高齢者のファッション事情と実態をふれあいを通して調査研究する

施設(浴室利用)の提供

日 時	平成25年 6月23日(日)、6月25日(火)、8月25日(日)
会 場	南部地域福祉センター 大浴場、小浴場
参加者数	計90人
内 容	社会教育課主催事業にかかる風呂の入浴(根郷公民館通学合宿、弥富小・西志津小交流合宿)

ウ 市民公益活動サポートセンター管理運営実施内容

市民公益活動サポートセンターは、指定管理者として2期目（平成24年4月1日～平成29年3月31日）、通算5年目を終えました。日常のセンター管理運営面での利用者に対する窓口対応・相談業務のほか、多くの企画事業の実施、広報紙の発行、施設利用の促進活動などを通じて、市民公益活動の推進に取り組んでいます。特にボランティアセンターと合同で、11月23日に開催した「さくら ボランティア・市民活動フェスタ2013」には、100団体以上が参加され、来場者も約2千名あり、ボランティア・市民活動をより多くの市民に知ってもらう機会となりました。

今後もセンターとしては、市民活動に新たに参加する方々のためのきっかけづくりの機会を、幅広い世代をターゲットとして積極的に働きかけることが必要です。

センターの利用者実績については、口コミなどにより新たな利用者も増え、毎年伸び続けています。

利用施設名	25年度		24年度		23年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	285件	2,100人	291件	2,208人	262件	1,880人
印刷作業室	1,453件	2,469人	1,357件	2,370人	1,300件	2,134人
交流スペース	860件	2,584人	843件	2,426人	831件	2,577人
情報・パソコンコーナー	419件	647人	337件	491人	360件	469人
事務	883件	969人	811件	947人	744件	801人
合計	3,900件	8,769人	3,639件	8,442人	3,497件	7,861人
人員配置	センター長1名 支援員5名				センター長1名 業務主任担当者1名 支援員5名	

## (ア) 市民公益活動団体のつどい(全体交流会①)

日 時	10月19日(土)午後1時30分～2時50分
会 場	中央公民館 学習室3
参加人数	27名
内 容	登録団体による情報交換や活動上の課題に関する話し合いを目的として交流会を開催した。「ボランティア・市民活動の輪を拓げるためには」をテーマにグループディスカッションを実施。

## (イ) 市民公益活動団体のつどい(全体交流会②)

日 時	12月21日(土)午後1時30分～3時30分
会 場	中央公民館 学習室3
参加人数	30名
内 容	「さくら ボランティア・市民活動フェスタ2013」を終えて、実行委員会や参加団体による振り返りを行った。

## (ウ) 市民公益活動団体のつどい・活動分野別交流会①(まちづくりの推進)

日 時	6月23日(日)午前9時30分～3時
会 場	本佐倉城跡、佐倉順天堂記念館、ワークプラザ会議室
参加人数	参加者:8団体・16名、スタッフ4名
内 容	まちづくりの推進に取り組む団体同士の情報交換・交流を目的として、午前中は、2団体の活動現場を見学し、午後から交流会にて、活動上の課題などについてグループディスカッションを行った。

## (エ) 市民公益活動団体のつどい・テーマ別交流会②(災害時の活動について)

日 時	2月16日(日)午前10時～午後3時30分
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加人数	25団体66名
内 容	災害時の助け合い活動をテーマとしてボランティアセンターと合同で開催。 【午前】講演:北海道教育大学教授 佐々木貴子氏 テーマ「顔の見える活動で災害に強い地域づくり」～DIG(災害イメージ訓練)を用いて～ 【午後】災害図上訓練DIG 災害が発生した時にどんな行動をするのかを、質問別に参加者が付箋に書き込み、グループの模造紙に貼り、グループごとに発表する。次に住宅地図に災害時の拠点となる施設をそれぞれ色を変えてグループ毎にマークし、その後、他のグループとマークした箇所を比較確認した。

## (オ) ポスター展:出展団体58団体

1	日 時	11月24日(日)
	会 場	中央公民館ロビー(さくらボランティア・市民活動フェスタ2013会場)
2	日 時	12月7日(土)
	会 場	志津コミュニティセンター(佐倉市社会福祉大会会場)
3	日 時	1月24日(金)～2月14日(金)
	会 場	市役所1階ロビー
4	日 時	2月16日(日)
	会 場	中央公民館大ホール(まちづくりフォーラム会場)
5	日 時	2月17日(月)～3月7日(金)
	会 場	JR佐倉駅まちづくりギャラリー

## (カ) さくら ボランティア・市民活動フェスタ2013

日 時	11月24日(日)午前10時～午後3時
会 場	中央公民館全館、レインボープラザ佐倉駐車場、佐倉保育園園庭
来場者数	1,950名(参加団体103団体550名、一般来場者1,400名)
内 容	多くの地域住民に、ボランティア・市民活動を見て、聞いて、体験してもらい、その担い手や支援者の輪を広げることを目的に、ボランティアセンター、サポートセンター登録団体、福祉施設、地区社協など、約70団体の参加による「フェスタ」を開催する。 出展内容 団体活動紹介ブース、ステージ発表、ミニ講演会、学習会、物品販売、模擬店、フリーマーケット、来場者との交流・体験コーナー(子ども遊び、ママヨガ、ベビーマッサージ、手話、要約筆記、車いす、アイマスク、人力発電、ロープワークなど)、ポスター展、ボランティア・NPO相談コーナー、スタンプラリーなど

## (キ) パソコンスキルアップ講座①(ホームページ入門)

日 時	7月6日(土)午前9時30分～3時30分
会 場	佐倉市シルバー人材センター ワークプラザ2階会議室
受講者数	11名
講 師	菅勇二(佐倉市シルバー人材センターパソコン班班長)
内 容	ホームページづくり入門編

## (ク) パソコンスキルアップ講座②(広報紙づくり)

日 時	7月14日(日)、25日(木)、28日(日)午前9時30分～3時30分
場 所	佐倉市シルバー人材センターワークプラザ2階会議室、サポセン交流コーナー
受講者数	18名
講 師	黒野政子(サポセン支援員)、サポセンスタッフ
内 容	ワードを使った広報紙づくり

## (ケ) ボランティアマネジメント講座

日 時	12月5日(木)午後1時30分～4時(予定)
会 場	中央公民館 研修室2
参加人数	12団体19名
内 容	市民活動団体の活動が活性化し、その活動の輪が広がるように、グループライダーを養成する内容の講座を開催する。 テーマ:魅力あるボランティア活動を継続していくには ～お悩み解決への糸口を見つけよう～ 講師:川中大輔(シチズンシップ共育企画代表)

## (コ) サポートセンターだよりの発行

発行月	年4回(6月、10月、1月、3月)
発行部数	毎回5,200部(自治会・町内会を通じて住民への回覧、市役所の出先機関、サポートセンター登録団体、近隣市町村の市民活動支援センター、小・中・高等学校など) 10月、1月号については、フェスタ特集号としてフルカラー印刷で発行。

(サ)市民公益活動団体のための相談会

1	日 時	11月24日(日)午前10時～3時
	会 場	中央公民館大ホール(フェスタの中で実施)
	参加者数	なし
	内 容	市民公益活動団体の書類作成・経理・マネジメント等について、経験豊富なNPO法人スタッフが、個別の相談に応じ、アドバイスを行う。
2	日 時	2月
	会 場	レインボープラザ佐倉 104会議室
	参加者数	なし
	内 容	市民公益活動団体の税務・会計・助成金等について、経験豊富な税理士が、個別の相談に応じ、アドバイスを行う。参加申し込みがないため中止としました。

(3) 移動サービス事業

実施内容

一人で公共交通機関を利用して外出することが困難な高齢者や障がい者等の移動制約者が、通院、福祉サービスの利用、趣味など社会参加を図るため、市民参加の相互支え合いによる移動サービス事業を実施した。コーディネーター7名体制で事務局スタッフとコーディネーターによるケース会議を月2回開催し、利用会員の調査、協力会員の研修、サービスのコーディネートを行い、事業を実施した。

ア 会員の状況

利用会員(メンバー)の状況

会員種別	平成25年度	平成24年度	平成23年度
利用会員 (メンバー)	47名	43名	47名
	介護認定37人、 障がい者28人、 その他1人(重 複あり)	介護認定30人、 障がい者29人、 その他1人(重 複あり)	介護認定33人、 障がい者28人、 その他2人(重 複あり)
協力会員 (サポーター)	47名	40名	67名
後援会員 (スポンサー)	91件 224,000円	81件 286,000円	62件 62,000円

イ 利用目的別回数

年度	通院	送迎	趣味	買物	その他	合計
平成25年度	180	44	31	26	37	318回
平成24年度	216	35	21	16	2	290回
平成23年度	244	24	25	21	2	316回

ウ 運行実績

年度	稼働日	回数	活動距離数	活動時間数	車両数
平成25年度	201日	318回	5,749,00km	777時間39分	3台
平成24年度	185日	287回	4,702,33km	750時間05分	3台
平成23年度	185日	316回	5,174,24km	792時間21分	3台

エ サポーター基本研修

年度	実施日	参加者(修了者)
平成25年度	10月19日(土)、10月20日(日)	6名
平成24年度	実施なし	
平成23年度	7月2日(土)、7月3日(日)	15名
	11月26日(土)、11月27日(日)	12名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動サービス概論</li> <li>・移動サービス活動の実際、移動サービスの利用者を理解する接遇と介助</li> <li>・移動サービスでの運転に必要な知識と心構え</li> <li>・福祉車両について、運転実技</li> <li>・移動サービスに必要な介助技術</li> <li>・交通安全講習、修了証書授与</li> </ul>	



オ サポーター現任者研修・交流会

年 度	実施日	参加者
平成25年度	6月29日(土)	21名
平成24年度	2月17日(日)	19名
平成23年度	10月22日(土)	19名

カ コーディネーター研修

年 度	実施日	参加者
平成25年度	1月21日(火)	10名

キ 移動サービスコーディネーター会議

年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催回数	23回	24回	24回

毎月2回、コーディネーターと職員が集まり、新規訪問ケースの報告・検討、訪問予定ケースの報告・調整、移動サービス運行上のケース情報の共有を行い、日常的運行の円滑化を図った。

### 3 収益事業

#### (1) 福祉売店の経営

##### 実施内容

佐倉市、四街道市、酒々井町葬祭組合「さくら斎場」の利用者の利便を図り、本会福祉活動資金を確保するため、さくら斎場内に福祉売店を設置し、飲物、菓子つまみ類の販売を行った。

販売品目	ビール、酒、ノンアルコールビール、缶入り焼酎、ジュース、菓子・つまみ類、たばこ、雑貨類
取次品目	貸布団
スタッフ	販売員4名

#### (2) 手数料の収入

##### ア 自動販売機の設置

##### 実施内容

市内に自動販売機を設置し、地域福祉活動を進めるための資金確保を図った。しかし、前年度と比べると、手数料金額が減少という状況であった。

設置台数	20台
金額	1,504,836円

##### 設置場所内訳

設置場所	台数	設置場所	台数
南部保健福祉センター	4	印旛沼サンセットヒルズ	2
西部保健福祉センター	2	佐倉市民体育館	2
レインボープラザ佐倉	1	ミレニアムセンター(飲料)	1
根郷公民館	1	ミレニアムセンター(タオル)	2
社会福祉センター	2	さくら斎場	3

##### 過去3カ年の比較

年度	設置台数	金額
平成25年度	20台	1,504,836円
平成24年度	20台	1,714,941円
平成23年度	19台	1,850,554円

##### イ 広告掲載料、利用料

##### 実施内容

社協さくらへの広告掲載料、ホームページの有料広告、コピー機・印刷機の利用料収入により、社会福祉事業の資金造成を行った。

売上金等種類	社協さくらへの広告掲載料、ホームページの有料広告、コピー機・印刷機利用料
金額	345,114円

##### 過去3カ年の比較

年度	金額
平成25年度	345,114円
平成24年度	284,760円
平成23年度	248,187円

## (3) 収益事業損益計算

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
① 事業収入(売上金等)	24,478,263円	24,949,627円	25,168,160円
② 事業原価(仕入費等)	11,167,524円	11,826,054円	11,940,780円
③ 事業総利益=①-②	13,310,739円	13,123,573円	13,227,380円
④ 事業費用(人件費、事務費)	9,234,797円	10,171,208円	6,767,938円
⑤ 事業利益=③-④	4,075,942円	2,952,365円	6,459,442円
⑥ 事業外収入	0円	0円	0円
⑦ 事業外費用(社福会計繰出金)	4,543,828円	5,189,000円	6,495,000円
⑧ 経常利益=⑤+⑥-⑦	△467,886	△2,236,635円	△35,558円
⑨ 特別収入	0円	0円	0円
⑩ 特別支出	0円	0円	0円
⑪ 税引前当期利益=⑧+⑨-⑩	△467,886円	△2,236,635円	△35,558円

## 役員

### 【理事】

会長	左奈田雄一			
副会長	黒川隆生	戸村庄治		
常務理事	欠員			
理事	山下興一郎	成瀬匡央	飯島弘	
	高石惣一郎	宇田川光三	関根直也	
	伊藤澄子	山岸洋子	古島弘	
	平野協治	寺田純子		
【監事】	五十嵐玲彦	坪松康隆		

## 評議員


大野直道	上村充美	坂上稔	増田敏男	小長井博子
石川恒雄	樋口正一	山本和彦	遠藤赳夫	高橋義和
大栗孝広	長谷川智之	小玉克哉	櫻井肇	足立元秀
池澤利一	藤沢奎二	大蔵文子	増田征司	井田陽一
磯部寛子	佐野智佳子	市原敏彦	佐藤英男	垣崎昭子
池克志	田仲知代	小林眞智子	椎名俊治	安田浩文
(欠員1名)				

(平成26年3月31日現在)

# 監事監査報告書

平成 26 年 5 月 16 日

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会  
会長 左 奈 田 雄 一 様

監 事 坪 松 津 隆  印

監 事 五十嵐 玲 彦  印

私たちは、社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会（以下「本会」という。）定款第 13 条の規定に基づき、本会の平成 25 年度経理の状況及び業務執行の状況を監査しました。

## 1. 監査方法の概要

私たちは、本会経理規程第 49 条に基づき、監査にあたっては、本会の経理の状況及び業務執行の状況について、適正かつ効率的な運営を確保するための有効性等に留意しました。私たちの監査は、試査を基礎として、会計帳簿及び証憑についての閲覧・突合・質問等必要と認めた手続きを含んでいます。

## 2. 監査意見

私たちは、

- (1) 本会の平成 25 年度資金収支計算書、事業活動計算書並びに平成 25 年度末貸借対照表、及び財産目録、付属明細書が定款の規定及び本会経理規程に準拠して、本会の当該年度の収支状況及び当該年度末の財政状況を適正に示しているものと認めます。
- (2) 平成 25 年度の事業は適正に執行されており、報告書も事業の内容を適切に示しているものと認めます。
- (3) 平成 25 年度における理事の職務に関しては、適正に執行されているものと認めます。

以 上

